

10 まちづくり

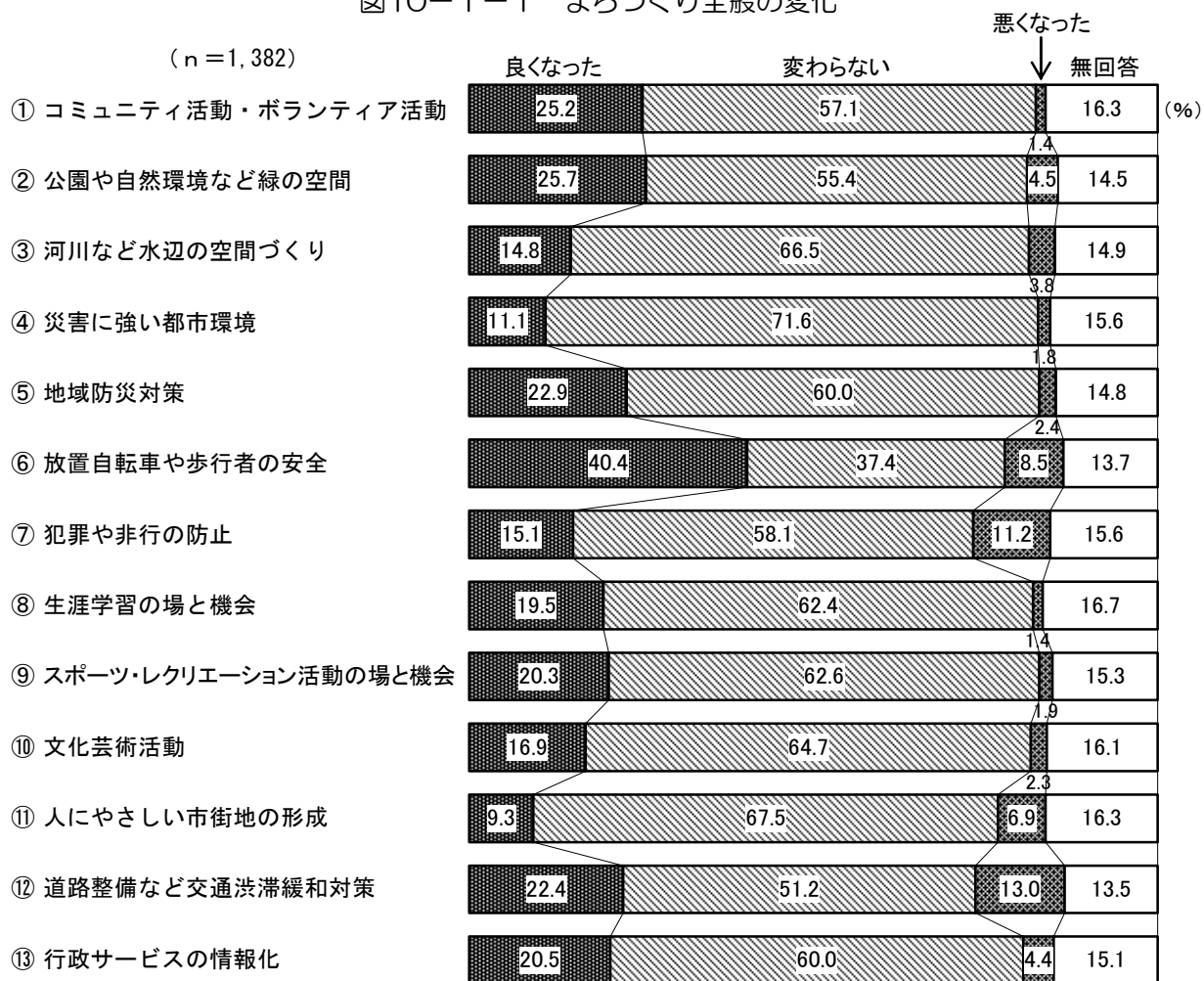
(1) まちづくり全般の変化 (B：問14)

問. まちづくり全般の変化について、おおむね5年前と比べてどう感じますか。

転入されて5年未満の方は、次の設問へお進みください。

(①～⑬について、それぞれ該当するものを1つ選んでください)

図10-1-1 まちづくり全般の変化



【全体】

厚木市内に5年以上住んでいると答えた1,382人に、5年前と比べたまちづくり全般の変化について13項目に分けて聞いたところ、「良くなった」が最も高いのは「⑥放置自転車や歩行者の安全」（40.4％）で約4割となっており、次いで「②公園や自然環境など緑の空間」（25.7％）、「①コミュニティ活動・ボランティア活動」（25.2％）、「⑤地域防災対策」（22.9％）、「⑫道路整備など交通渋滞緩和対策」（22.4％）となっている。

一方、「悪くなった」が最も高いのは「⑫道路整備など交通渋滞緩和対策」（13.0％）と「⑦犯罪や非行の防止」（11.2％）でともに1割を超えており、次いで「⑥放置自転車や歩行者の安全」（8.5％）、「⑪人にやさしい市街地の形成」（6.9％）、「②公園や自然環境など緑の空間」（4.5％）となっている。

また、「変わらない」が最も高いのは「④災害に強い都市環境」（71.6％）で7割を超えており、次いで「⑪人にやさしい市街地の形成」（67.5％）、「③河川など水辺の空間づくり」（66.5％）、「⑩文化芸術活動」（64.7％）、「⑨スポーツ・レクリエーション活動の場と機会」（62.6％）となっている。

表10-1-1 まちづくり全般の変化－良くなったもの、変わらないもの、悪くなったもの（上位5項目）

（n=1,382）

（％）

順位	良くなった		変わらない		悪くなった	
1	⑥放置自転車や歩行者の安全	40.4	④災害に強い都市環境	71.6	⑫道路整備など交通渋滞緩和対策	13.0
2	②公園や自然環境など緑の空間	25.7	⑪人にやさしい市街地の形成	67.5	⑦犯罪や非行の防止	11.2
3	①コミュニティ活動・ボランティア活動	25.2	③河川など水辺の空間づくり	66.5	⑥放置自転車や歩行者の安全	8.5
4	⑤地域防災対策	22.9	⑩文化芸術活動	64.7	⑪人にやさしい市街地の形成	6.9
5	⑫道路整備など交通渋滞緩和対策	22.4	⑨スポーツ・レクリエーション活動の場と機会	62.6	②公園や自然環境など緑の空間	4.5

【経年変化】

平成29年度調査では、質問項目数が大幅に減少しているため、経年変化は掲載していない。

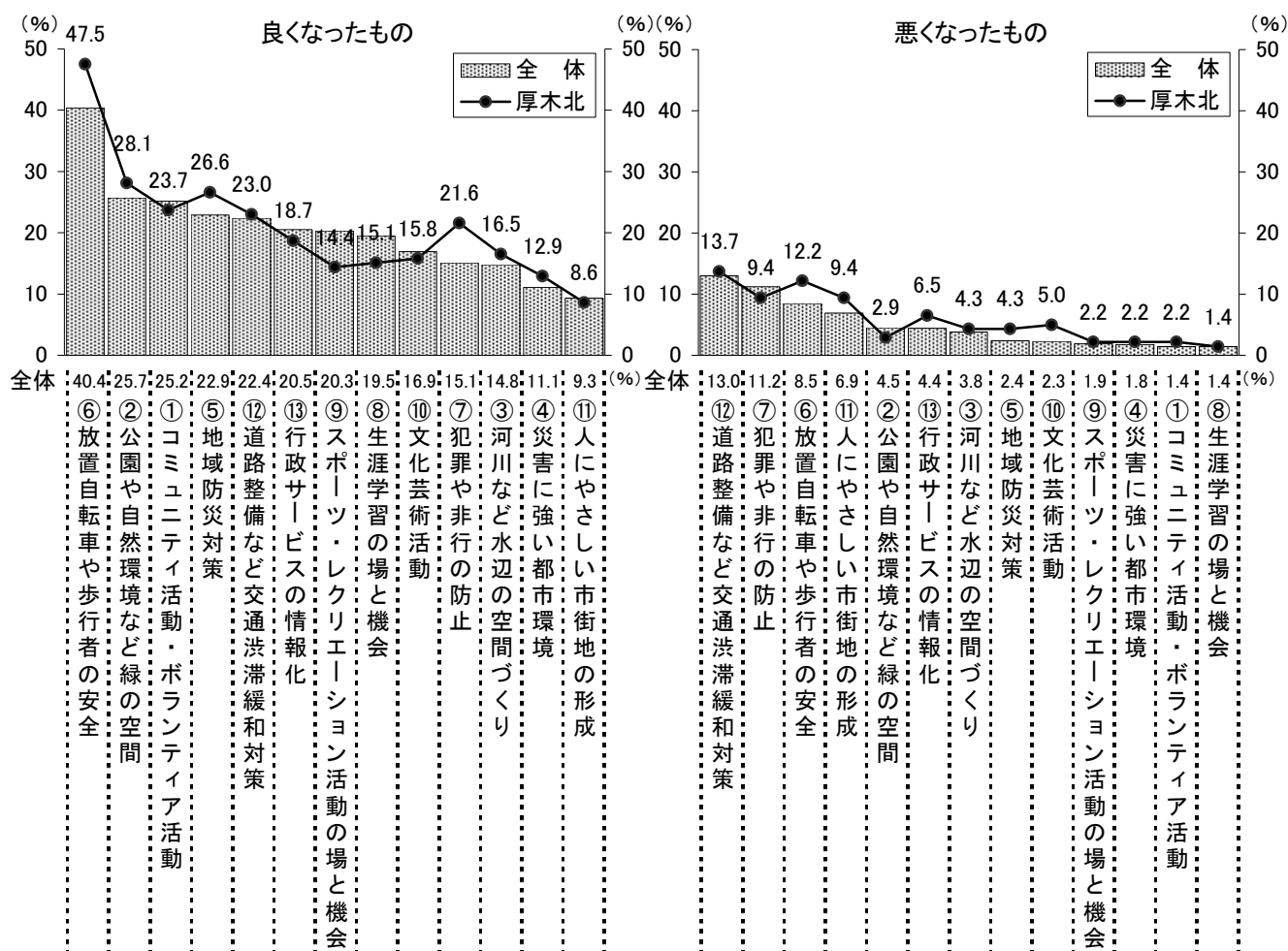
【地区ごとの傾向】

〔厚木北地区〕

「良くなったもの」では、「⑥放置自転車や歩行者の安全」(47.5%)が全体(40.4%)と比べて7.1ポイント、「⑦犯罪や非行の防止」(21.6%)が全体(15.1%)と比べて6.5ポイント高くなっている。一方、「⑨スポーツ・レクリエーション活動の場と機会」(14.4%)が全体(20.3%)と比べて5.9ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑥放置自転車や歩行者の安全」(12.2%)が全体(8.5%)と比べて3.7ポイント高くなっている。

図10-1-2 まちづくり全般の変化－厚木北地区



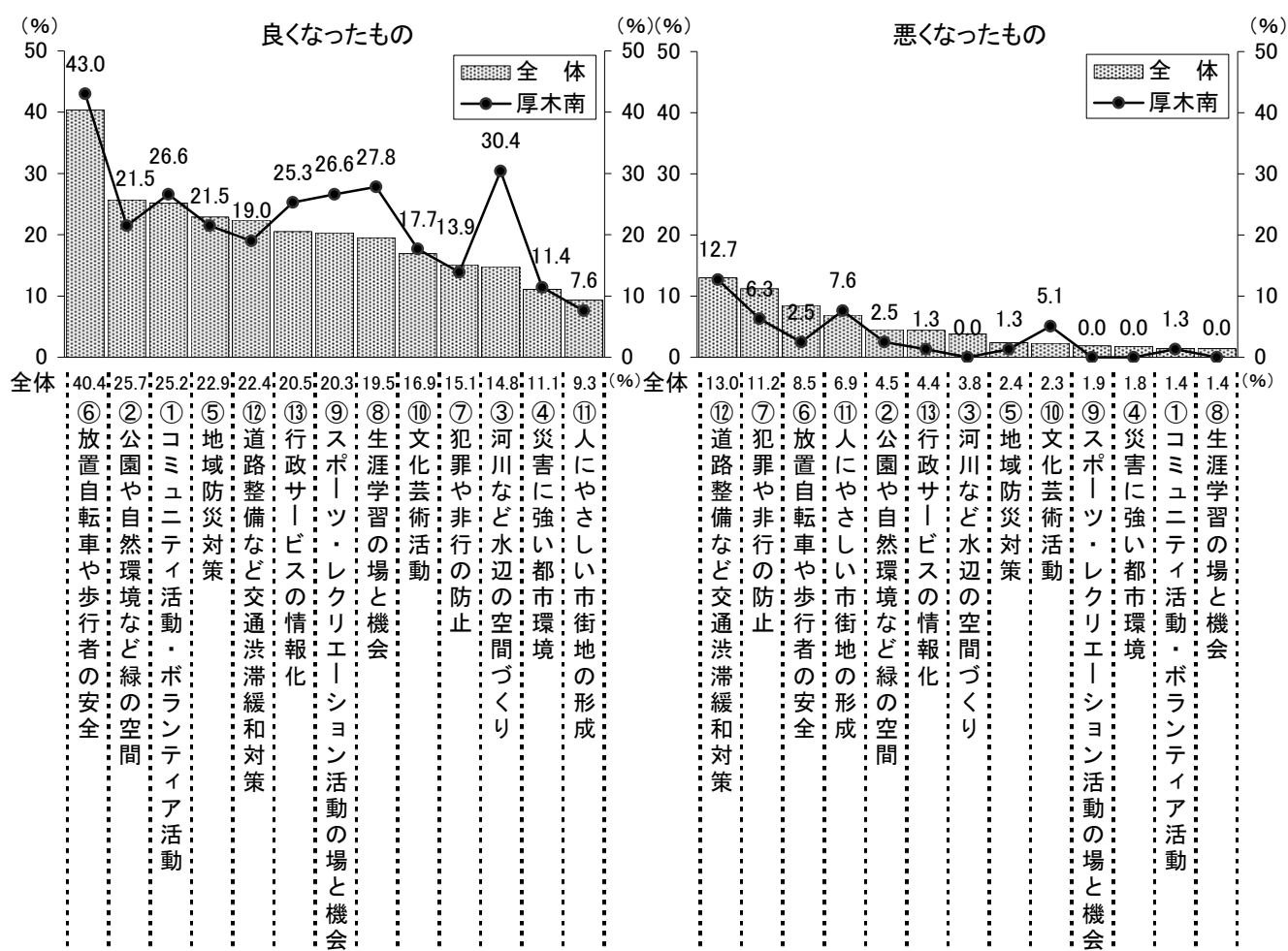
【地区ごとの傾向】

〔厚木南地区〕

「良くなったもの」では、「③河川など水辺の空間づくり」(30.4%)が全体(14.8%)と比べて15.6ポイント、「⑧生涯学習の場と機会」(27.8%)が全体(19.5%)と比べて8.3ポイント、「⑨スポーツ・レクリエーション活動の場と機会」(26.6%)が全体(20.3%)と比べて6.3ポイント高くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑥放置自転車や歩行者の安全」(2.5%)が全体(8.5%)と比べて6.0ポイント、「⑦犯罪や非行の防止」(6.3%)が全体(11.2%)と比べて4.9ポイント、「③河川など水辺の空間づくり」(0.0%)が全体(3.8%)と比べて3.8ポイント、「⑬行政サービスの情報化」(1.3%)が全体(4.4%)と比べて3.1ポイント低くなっている。

図10-1-3 まちづくり全般の変化－厚木南地区



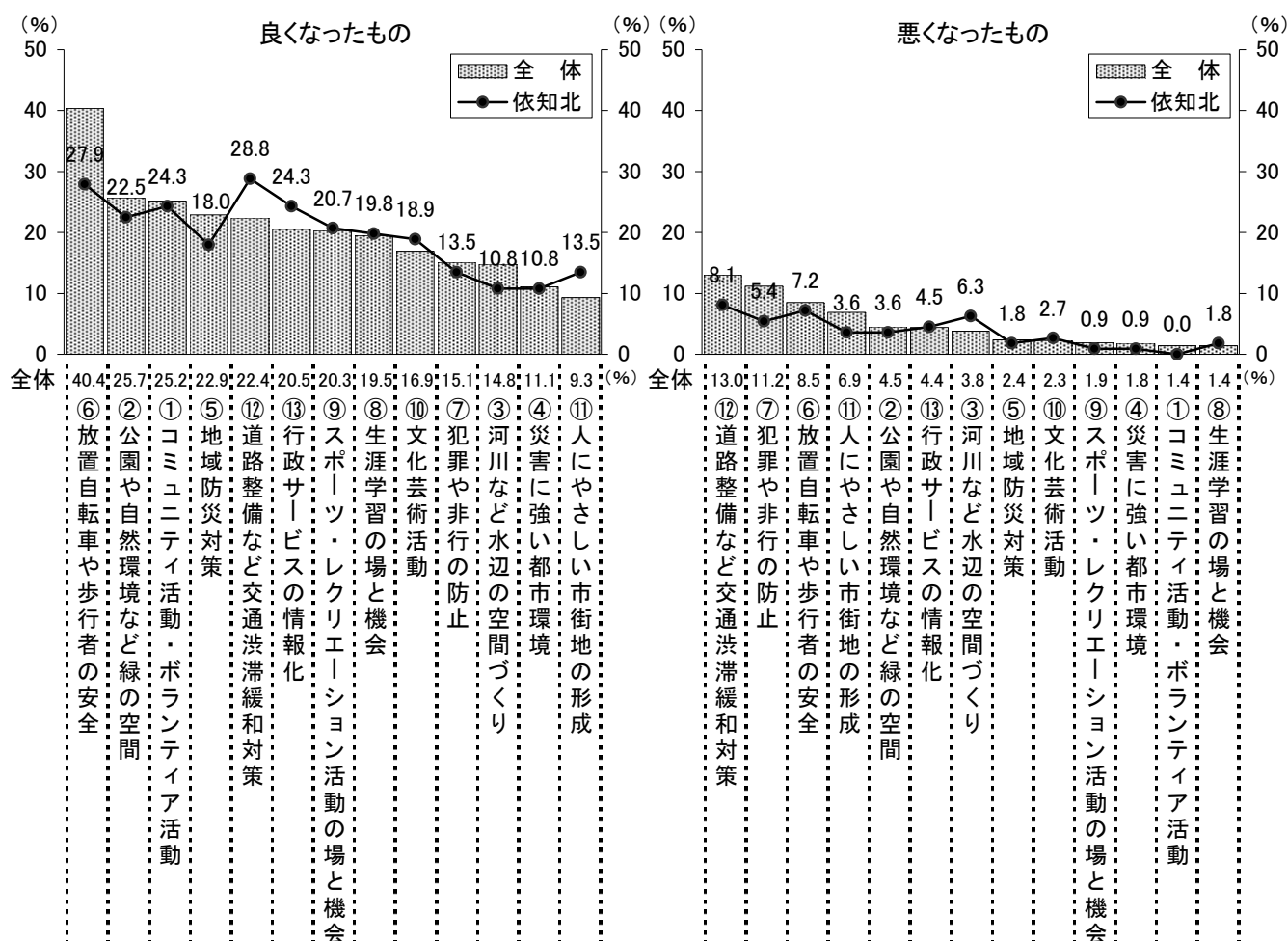
【地区ごとの傾向】

〔依知北地区〕

「良くなったもの」では、「⑫道路整備など交通渋滞緩和対策」(28.8%)が全体(22.4%)と比べて6.4ポイント高くなっている。一方、「⑥放置自転車や歩行者の安全」(27.9%)が全体(40.4%)と比べて12.5ポイント、「⑤地域防災対策」(18.0%)が全体(22.9%)と比べて4.9ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑦犯罪や非行の防止」(5.4%)が全体(11.2%)と比べて5.8ポイント、「⑫道路整備など交通渋滞緩和対策」(8.1%)が全体(13.0%)と比べて4.9ポイント、「⑪人にやさしい市街地の形成」(3.6%)が全体(6.9%)と比べて3.3ポイント低くなっている。

図10-1-4 まちづくり全般の変化－依知北地区



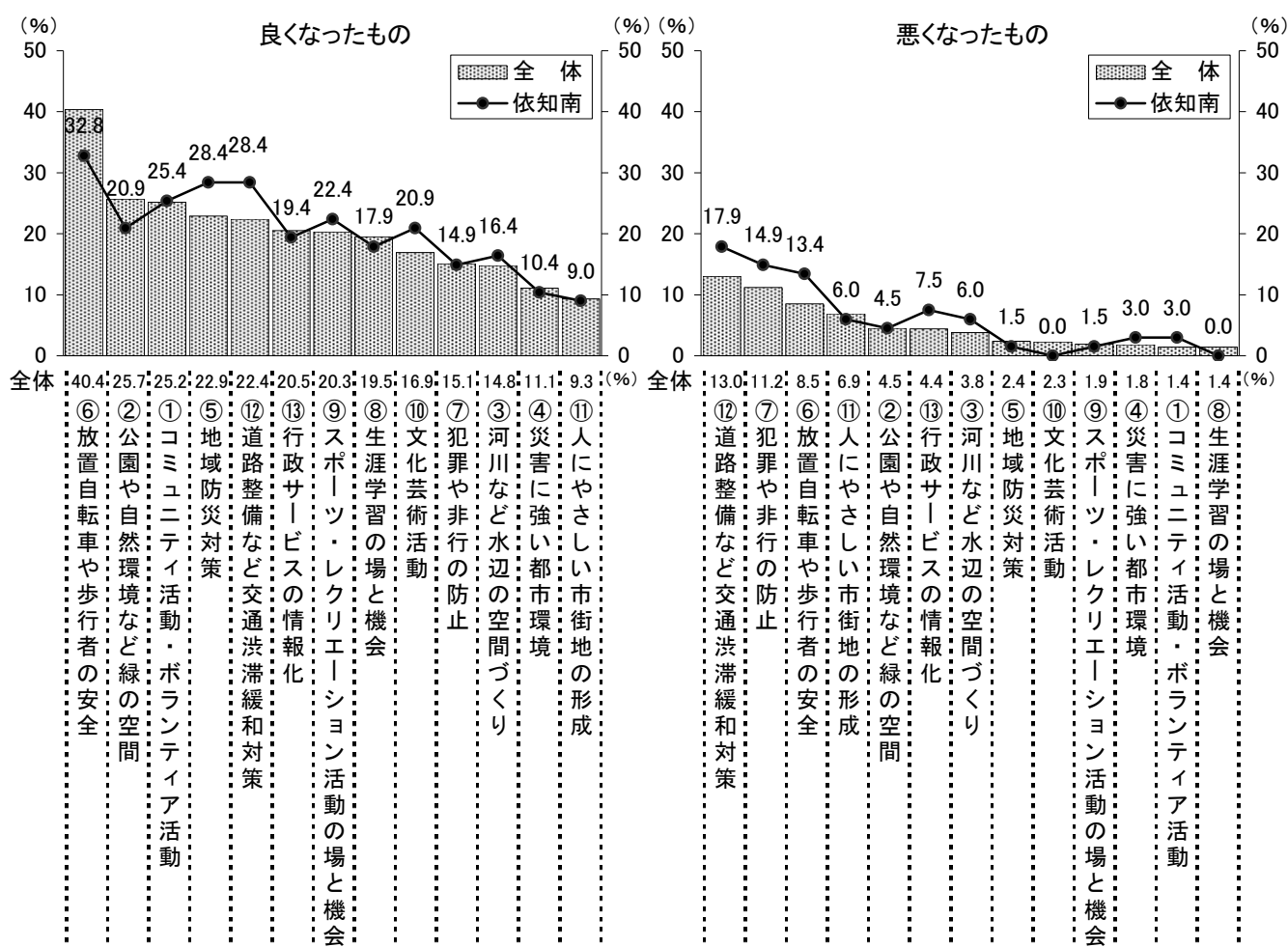
【地区ごとの傾向】

〔依知南地区〕

「良くなったもの」では、「⑫道路整備など交通渋滞緩和対策」(28.4%)が全体(22.4%)と比べて6.0ポイント、「⑤地域防災対策」(28.4%)が全体(22.9%)と比べて5.5ポイント高くなっている。一方、「⑥放置自転車や歩行者の安全」(32.8%)が全体(40.4%)と比べて7.6ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑫道路整備など交通渋滞緩和対策」(17.9%)が全体(13.0%)と比べて4.9ポイント、「⑥放置自転車や歩行者の安全」(13.4%)が全体(8.5%)と比べて4.9ポイント、「⑦犯罪や非行の防止」(14.9%)が全体(11.2%)と比べて3.7ポイント、「⑬行政サービスの情報化」(7.5%)が全体(4.4%)と比べて3.1ポイント高くなっている。

図10-1-5 まちづくり全般の変化－依知南地区



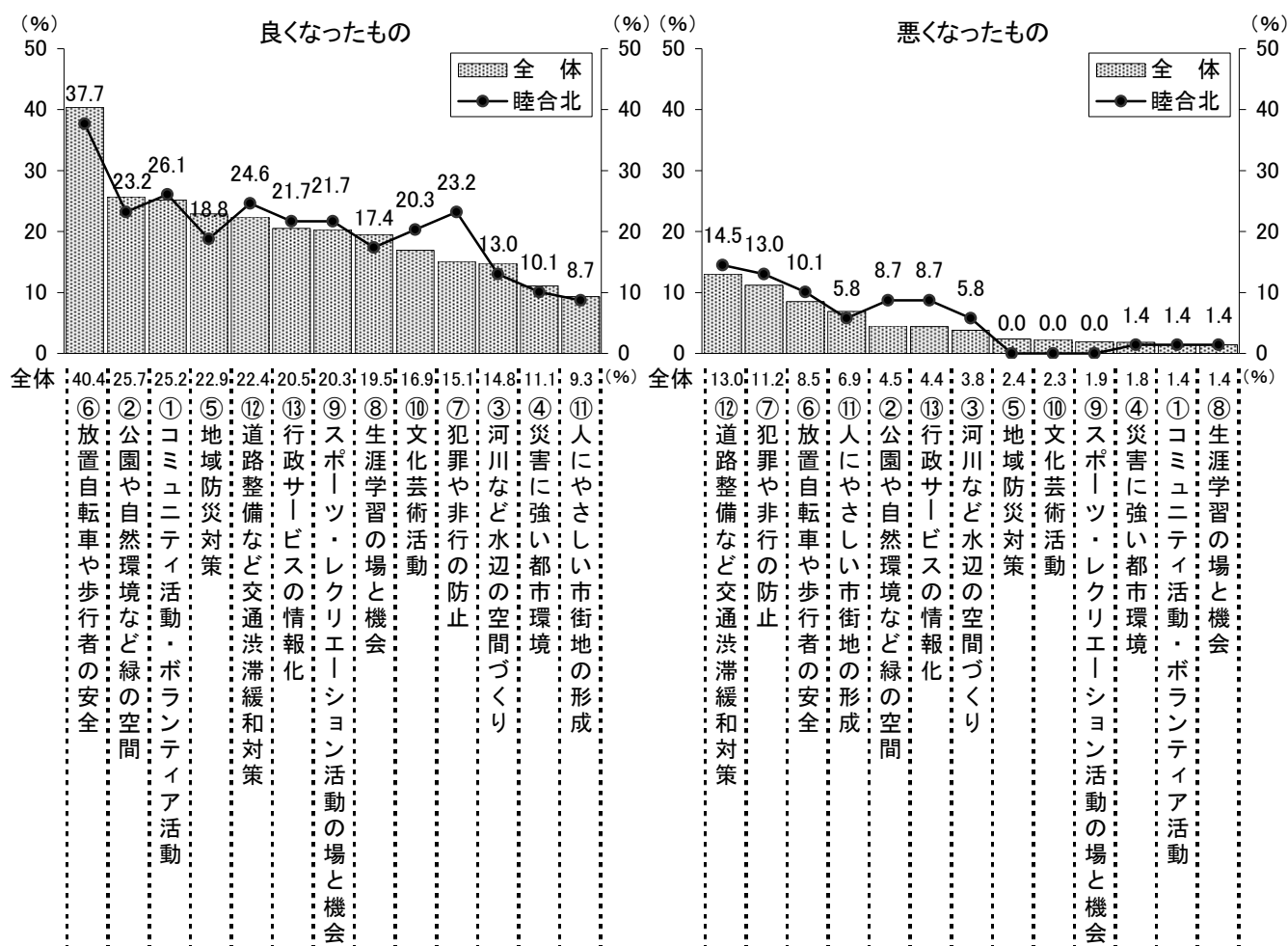
【地区ごとの傾向】

〔睦合北地区〕

「良くなったもの」では、「⑦犯罪や非行の防止」(23.2%)が全体(15.1%)と比べて8.1ポイント高くなっている。一方、「⑤地域防災対策」(18.8%)が全体(22.9%)と比べて4.1ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑬行政サービスの情報化」(8.7%)が全体(4.4%)と比べて4.3ポイント、「②公園や自然環境など緑の空間」(8.7%)が全体(4.5%)と比べて4.2ポイント高くなっている。

図10-1-6 まちづくり全般の変化―睦合北地区



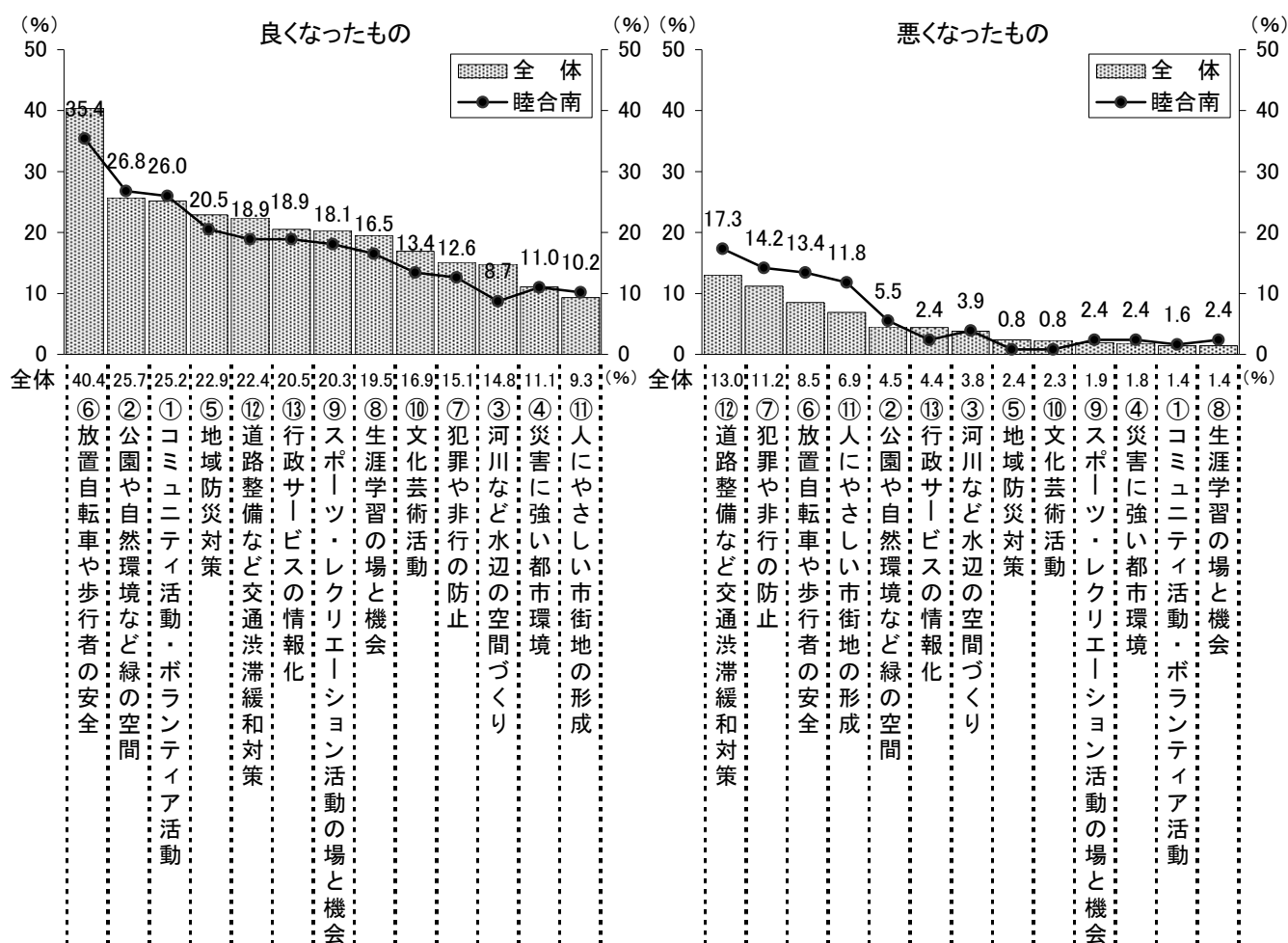
【地区ごとの傾向】

〔睦合南地区〕

「良くなったもの」では、「③河川など水辺の空間づくり」(8.7%)が全体(14.8%)と比べて6.1ポイント、「⑥放置自転車や歩行者の安全」(35.4%)が全体(40.4%)と比べて5.0ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑥放置自転車や歩行者の安全」(13.4%)が全体(8.5%)と比べて4.9ポイント、「⑪人にやさしい市街地の形成」(11.8%)が全体(6.9%)と比べて4.9ポイント、「⑫道路整備など交通渋滞緩和対策」(17.3%)が全体(13.0%)と比べて4.3ポイント、「⑦犯罪や非行の防止」(14.2%)が全体(11.2%)と比べて3.0ポイント高くなっている。

図10-1-7 まちづくり全般の変化―睦合南地区



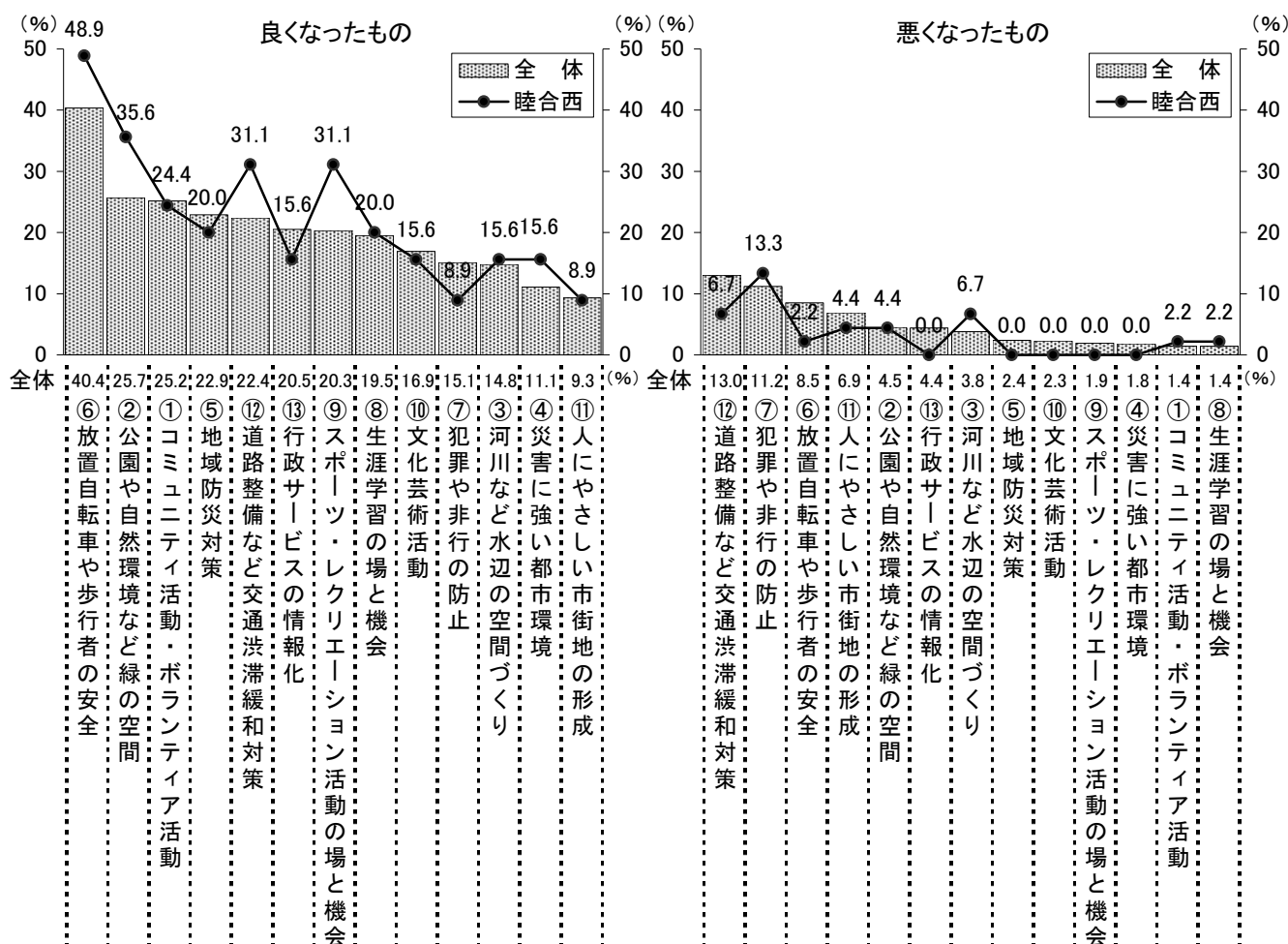
【地区ごとの傾向】

〔睦合西地区〕

「良くなったもの」では、「⑨スポーツ・レクリエーション活動の場と機会」(31.1%)が全体(20.3%)と比べて10.8ポイント、「②公園や自然環境など緑の空間」(35.6%)が全体(25.7%)と比べて9.9ポイント、「⑫道路整備など交通渋滞緩和対策」(31.1%)が全体(22.4%)と比べて8.7ポイント、「⑥放置自転車や歩行者の安全」(48.9%)が全体(40.4%)と比べて8.5ポイント高くなっている。一方、「⑦犯罪や非行の防止」(8.9%)が全体(15.1%)と比べて6.2ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑫道路整備など交通渋滞緩和対策」(6.7%)が全体(13.0%)と比べて6.3ポイント、「⑥放置自転車や歩行者の安全」(2.2%)が全体(8.5%)と比べて6.3ポイント、「⑬行政サービスの情報化」(0.0%)が全体(4.4%)と比べて4.4ポイント低くなっている。

図10-1-8 まちづくり全般の変化―睦合西地区



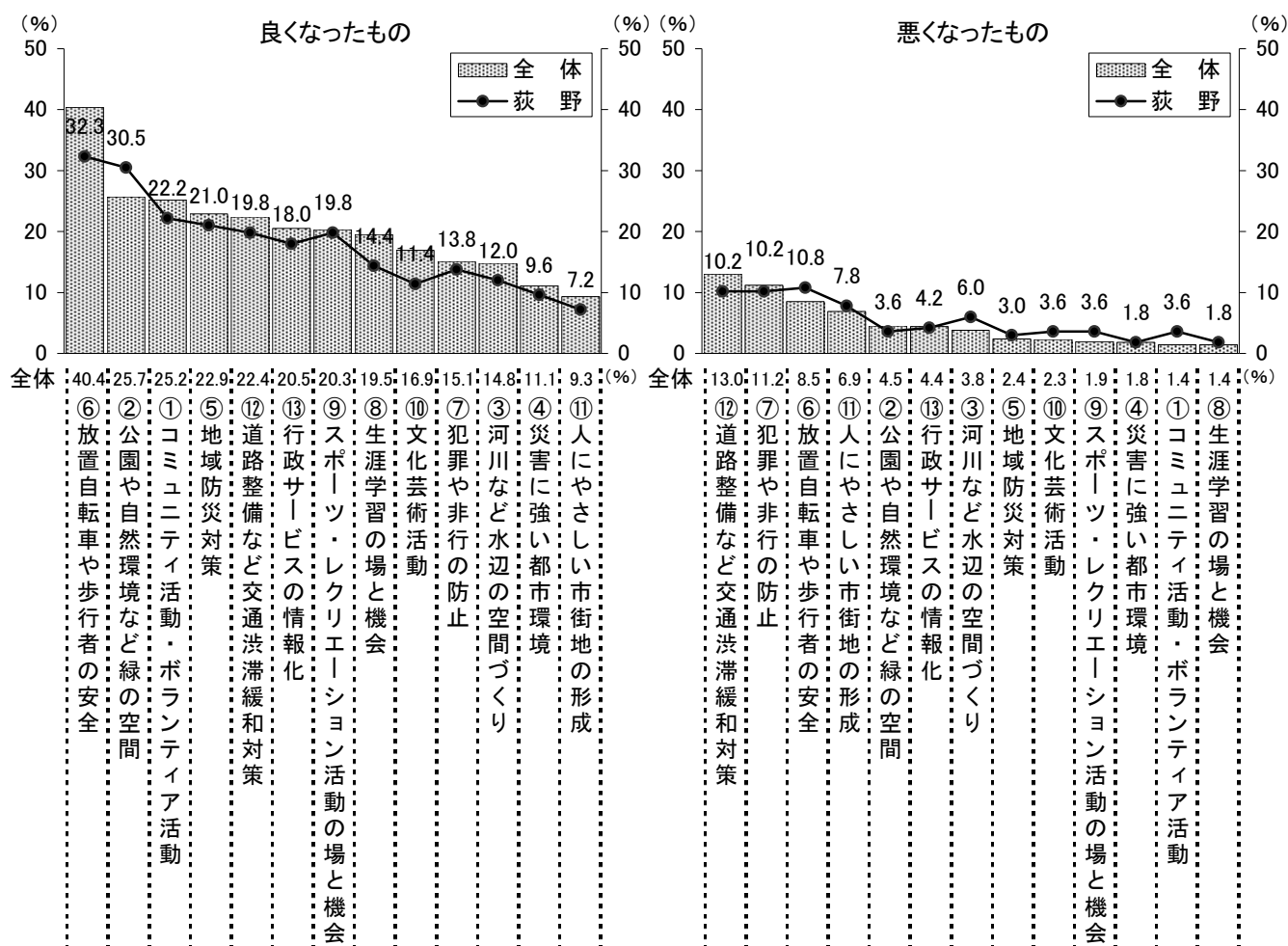
【地区ごとの傾向】

〔荻野地区〕

「良くなったもの」では、「②公園や自然環境など緑の空間」(30.5%)が全体(25.7%)と比べて4.8ポイント高くなっている。一方、「⑥放置自転車や歩行者の安全」(32.3%)が全体(40.4%)と比べて8.1ポイント、「⑩文化芸術活動」(11.4%)が全体(16.9%)と比べて5.5ポイント、「⑧生涯学習の場と機会」(14.4%)が全体(19.5%)と比べて5.1ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑫道路整備など交通渋滞緩和対策」(10.2%)が全体(13.0%)と比べて2.8ポイント低くなっている。

図10-1-9 まちづくり全般の変化－荻野地区



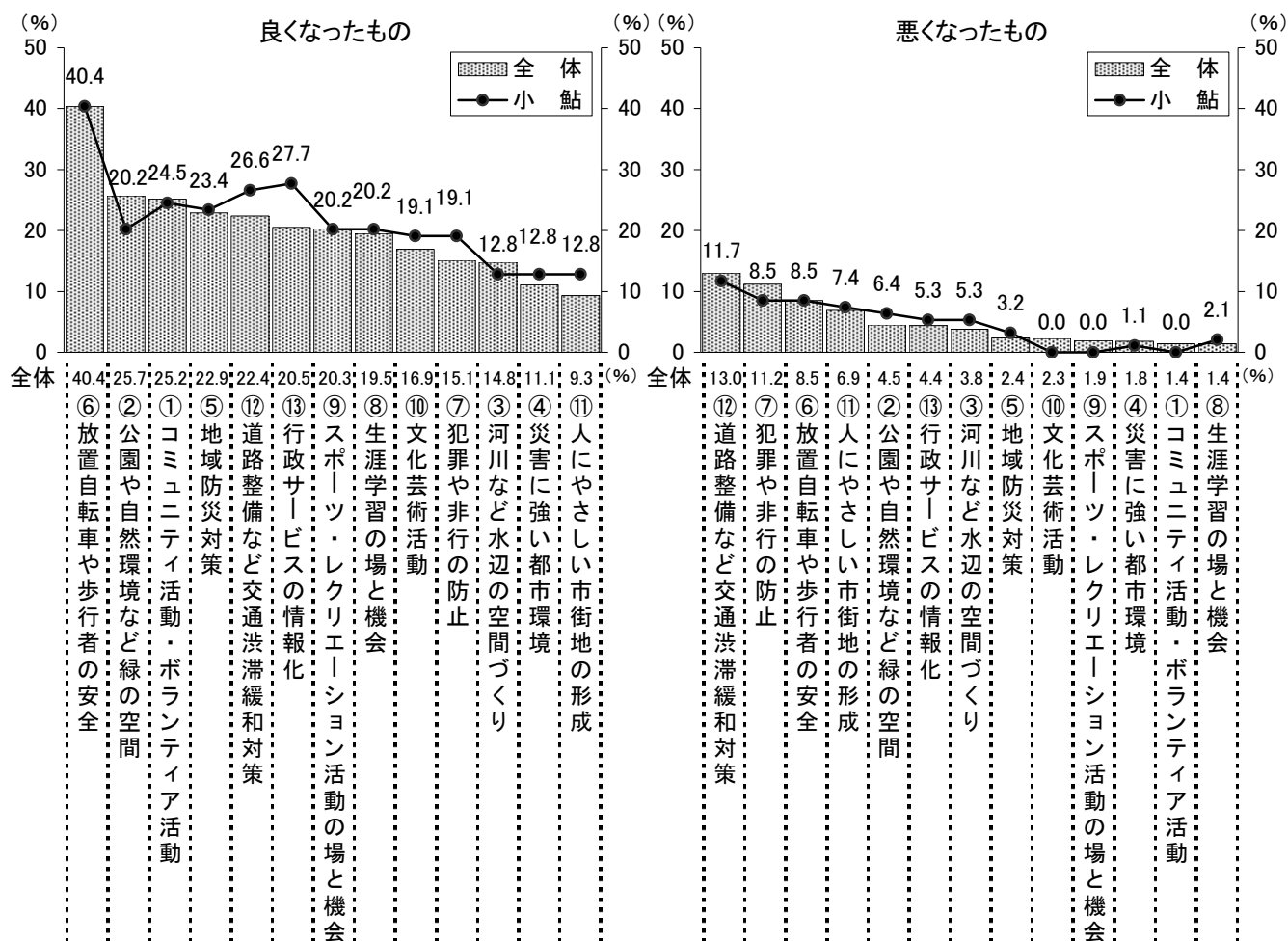
【地区ごとの傾向】

〔小鮎地区〕

「良くなったもの」では、「⑬行政サービスの情報化」(27.7%)が全体(20.5%)と比べて7.2ポイント高くなっている。一方、「②公園や自然環境など緑の空間」(20.2%)が全体(25.7%)と比べて5.5ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑦犯罪や非行の防止」(8.5%)が全体(11.2%)と比べて2.7ポイント低くなっている。

図10-1-10 まちづくり全般の変化—小鮎地区



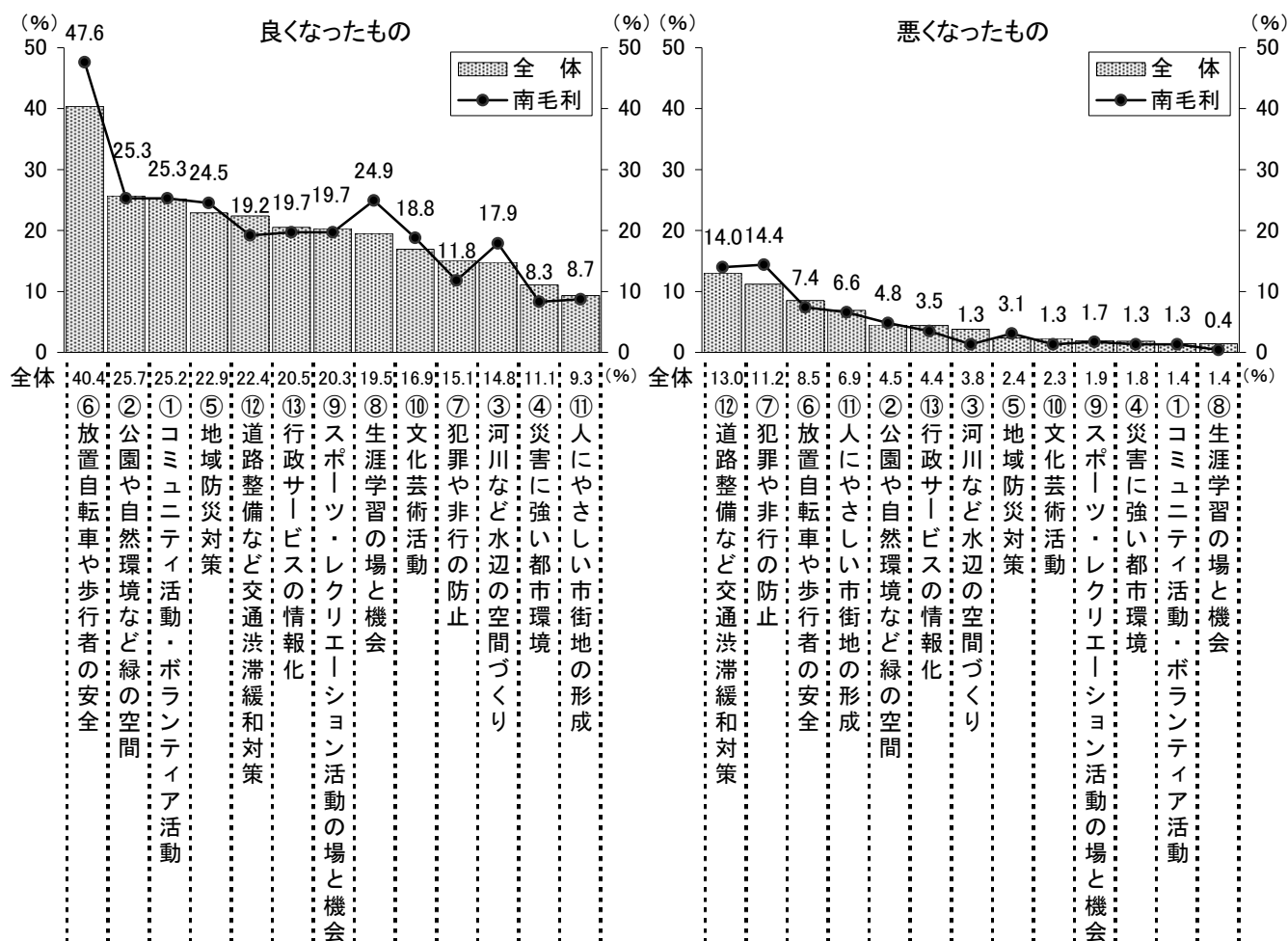
【地区ごとの傾向】

〔南毛利地区〕

「良くなったもの」では、「⑥放置自転車や歩行者の安全」(47.6%)が全体(40.4%)と比べて7.2ポイント、「⑧生涯学習の場と機会」(24.9%)が全体(19.5%)と比べて5.4ポイント高くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑦犯罪や非行の防止」(14.4%)が全体(11.2%)と比べて3.2ポイント高くなっている。

図10-1-11 まちづくり全般の変化―南毛利地区



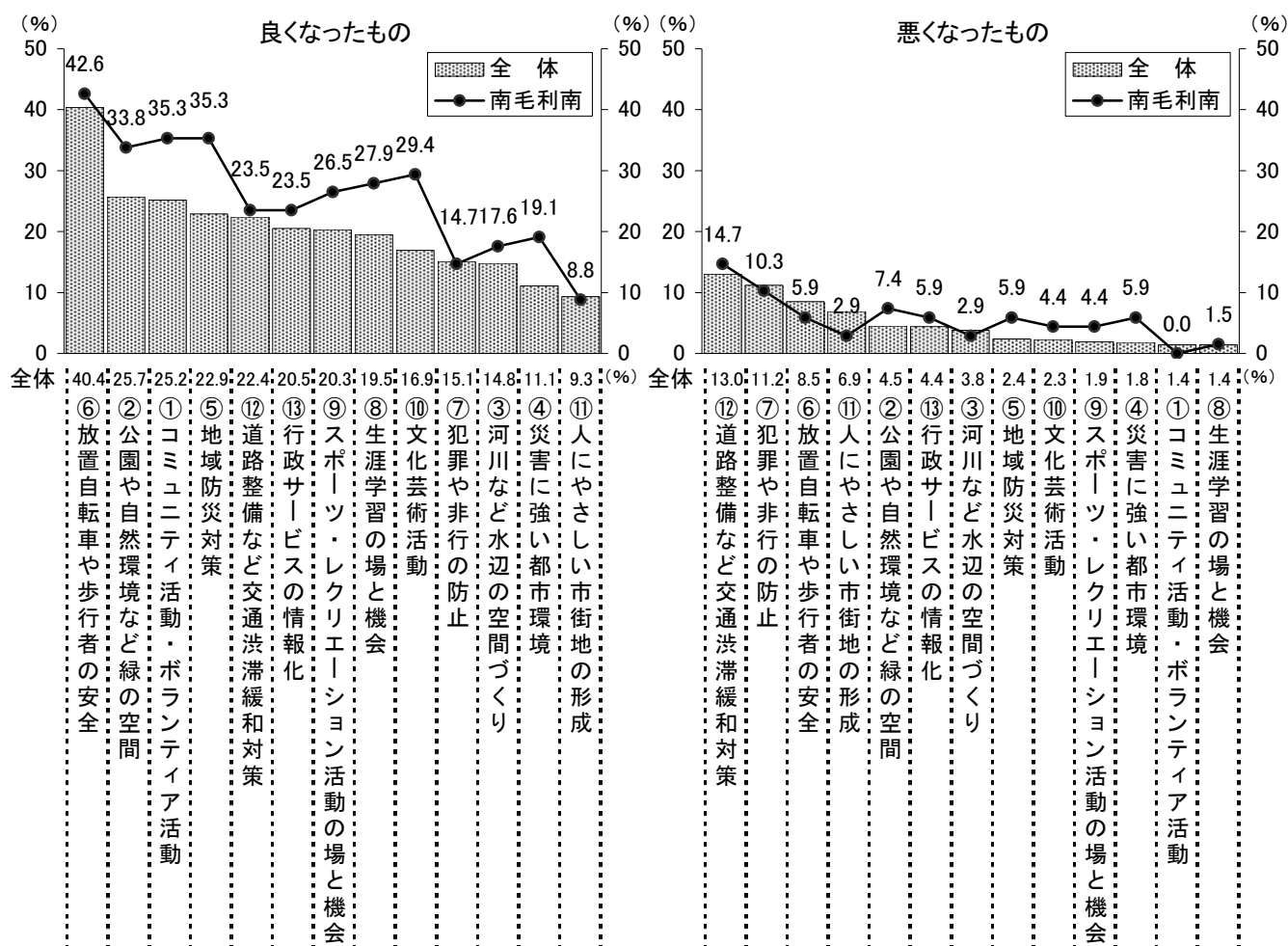
【地区ごとの傾向】

〔南毛利南地区〕

「良くなったもの」では、「⑩文化芸術活動」（29.4％）が全体（16.9％）と比べて12.5ポイント、「⑤地域防災対策」（35.3％）が全体（22.9％）と比べて12.4ポイント、「①コミュニティ活動・ボランティア活動」（35.3％）が全体（25.2％）と比べて10.1ポイント、「⑧生涯学習の場と機会」（27.9％）が全体（19.5％）と比べて8.4ポイント、「②公園や自然環境など緑の空間」（33.8％）が全体（25.7％）と比べて8.1ポイント高くなっている。

「悪くなったもの」では、「④災害に強い都市環境」（5.9％）が全体（1.8％）と比べて4.1ポイント、「⑤地域防災対策」（5.9％）が全体（2.4％）と比べて3.5ポイント高くなっている。一方、「⑪人にやさしい市街地の形成」（2.9％）が全体（6.9％）と比べて4.0ポイント低くなっている。

図10-1-12 まちづくり全般の変化－南毛利南地区



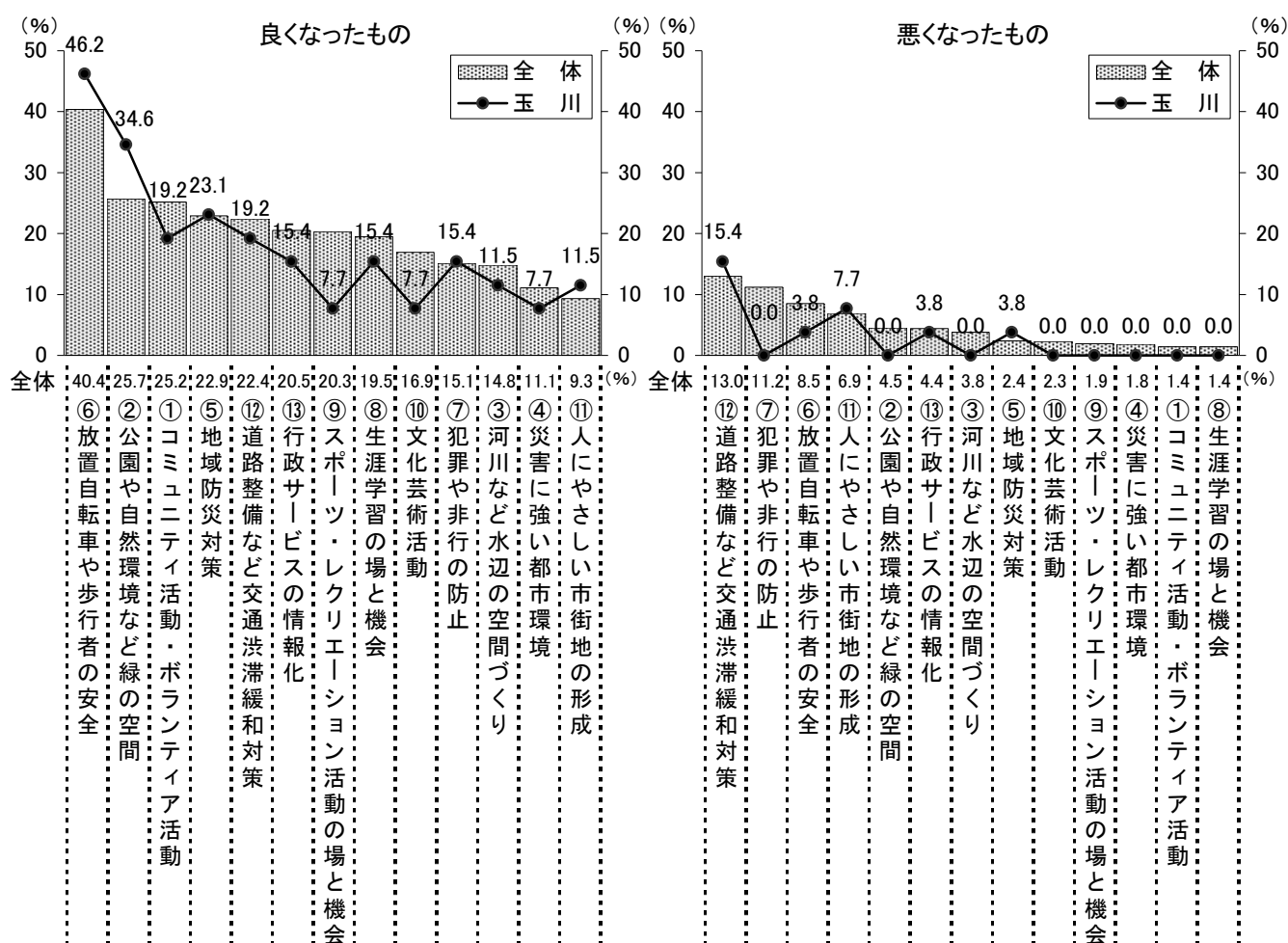
【地区ごとの傾向】

〔玉川地区〕

「良くなったもの」では、「②公園や自然環境など緑の空間」(34.6%)が全体(25.7%)と比べて8.9ポイント、「⑥放置自転車や歩行者の安全」(46.2%)が全体(40.4%)と比べて5.8ポイント高くなっている。一方、「⑨スポーツ・レクリエーション活動の場と機会」(7.7%)が全体(20.3%)と比べて12.6ポイント、「⑩文化芸術活動」(7.7%)が全体(16.9%)と比べて9.2ポイント、「①コミュニティ活動・ボランティア活動」(19.2%)が全体(25.2%)と比べて6.0ポイント、「⑬行政サービスの情報化」(15.4%)が全体(20.5%)と比べて5.1ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑦犯罪や非行の防止」(0.0%)が全体(11.2%)と比べて11.2ポイント、「⑥放置自転車や歩行者の安全」(3.8%)が全体(8.5%)と比べて4.7ポイント、「②公園や自然環境など緑の空間」(0.0%)が全体(4.5%)と比べて4.5ポイント、「③河川など水辺の空間づくり」(0.0%)が全体(3.8%)と比べて3.8ポイント低くなっている。

図10-1-13 まちづくり全般の変化―玉川地区



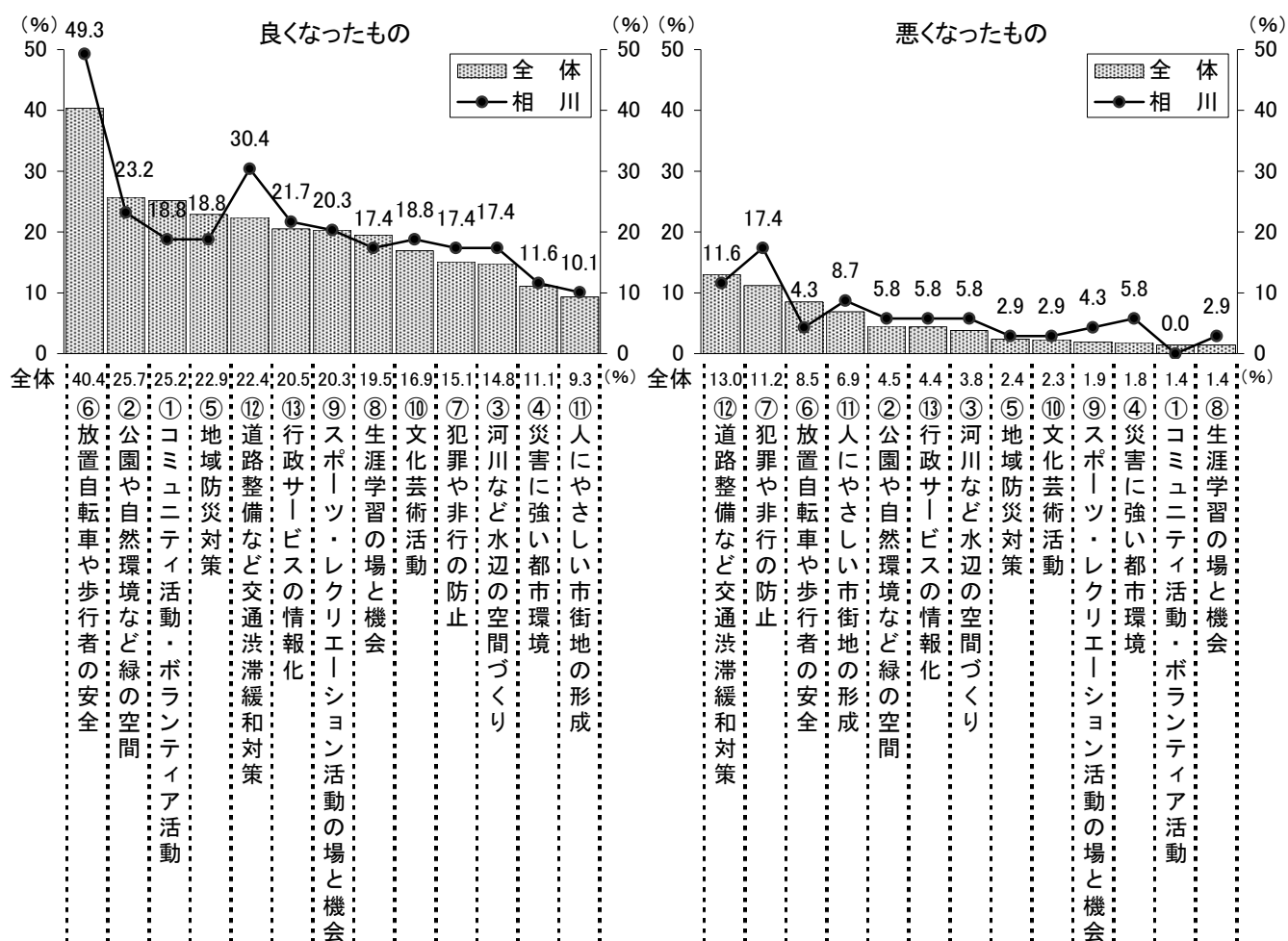
【地区ごとの傾向】

〔相川地区〕

「良くなったもの」では、「⑥放置自転車や歩行者の安全」(49.3%)が全体(40.4%)と比べて8.9ポイント、「⑫道路整備など交通渋滞緩和対策」(30.4%)が全体(22.4%)と比べて8.0ポイント高くなっている。一方、「①コミュニティ活動・ボランティア活動」(18.8%)が全体(25.2%)と比べて6.4ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑦犯罪や非行の防止」(17.4%)が全体(11.2%)と比べて6.2ポイント高くなっている。一方、「⑥放置自転車や歩行者の安全」(4.3%)が全体(8.5%)と比べて4.2ポイント低くなっている。

図10-1-14 まちづくり全般の変化－相川地区



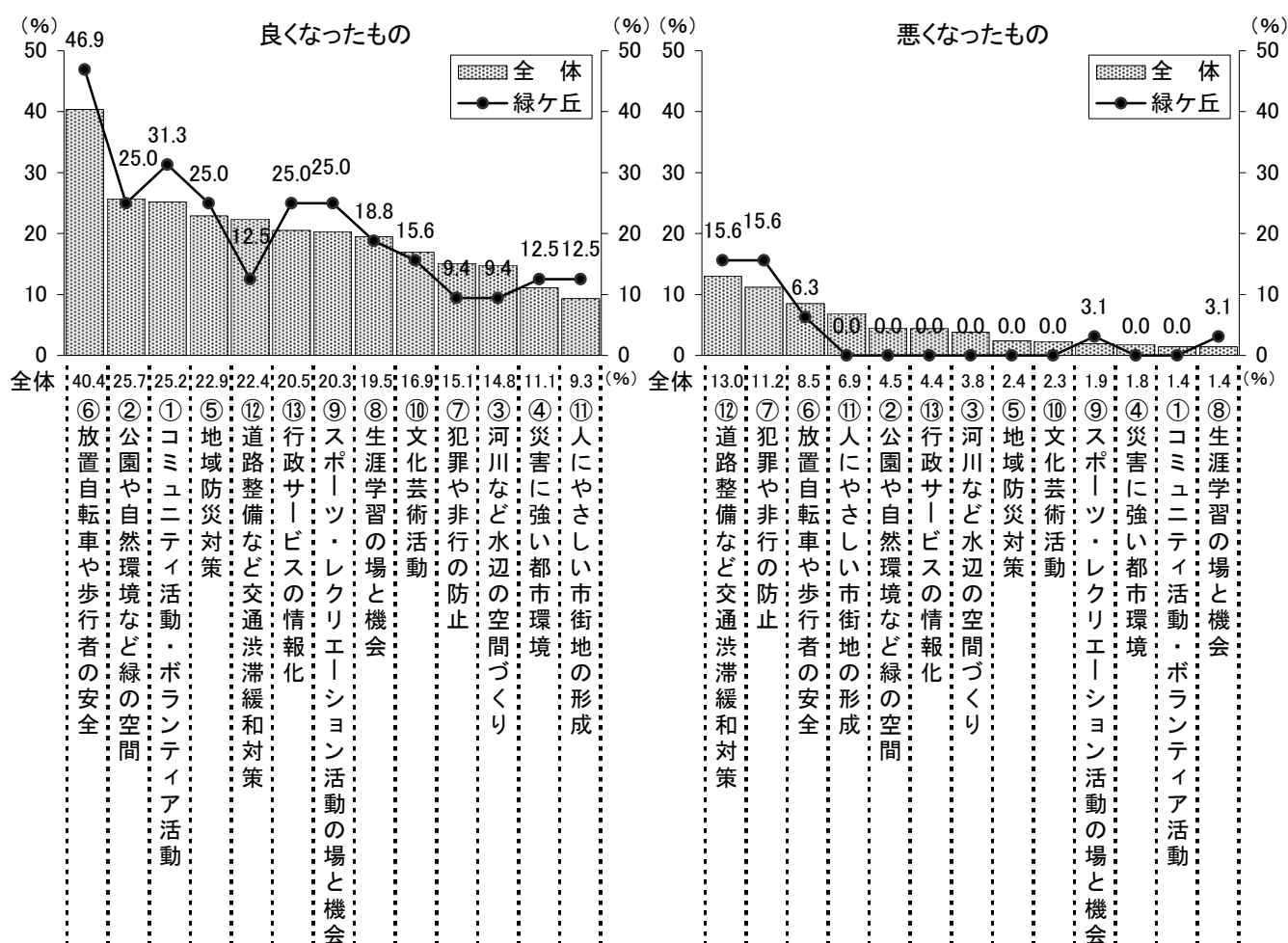
【地区ごとの傾向】

〔緑ヶ丘地区〕

「良くなったもの」では、「⑥放置自転車や歩行者の安全」(46.9%)が全体(40.4%)と比べて6.5ポイント、「①コミュニティ活動・ボランティア活動」(31.3%)が全体(25.2%)と比べて6.1ポイント高くなっている。一方、「⑫道路整備など交通渋滞緩和対策」(12.5%)が全体(22.4%)と比べて9.9ポイント、「⑦犯罪や非行の防止」(9.4%)が全体(15.1%)と比べて5.7ポイント、「③河川など水辺の空間づくり」(9.4%)が全体(14.8%)と比べて5.4ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑦犯罪や非行の防止」(15.6%)が全体(11.2%)と比べて4.4ポイント高くなっている。一方、「⑪人にやさしい市街地の形成」(0.0%)が全体(6.9%)と比べて6.9ポイント、「②公園や自然環境など緑の空間」(0.0%)が全体(4.5%)と比べて4.5ポイント、「⑬行政サービスの情報化」(0.0%)が全体(4.4%)と比べて4.4ポイント、「③河川など水辺の空間づくり」(0.0%)が全体(3.8%)と比べて3.8ポイント低くなっている。

図10-1-15 まちづくり全般の変化―緑ヶ丘地区



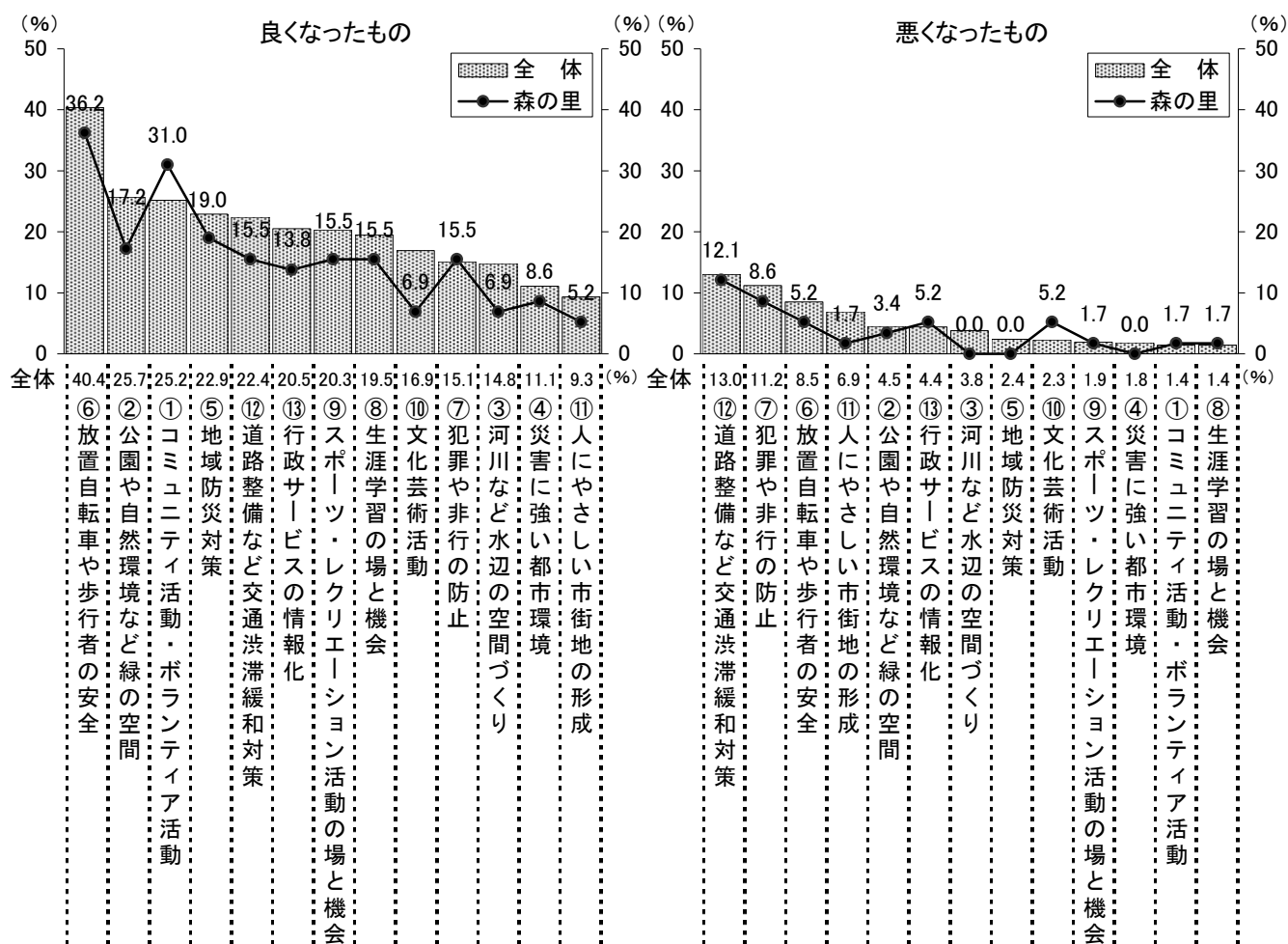
【地区ごとの傾向】

〔森の里地区〕

「良くなったもの」では、「①コミュニティ活動・ボランティア活動」(31.0%)が全体(25.2%)と比べて5.8ポイント高くなっている。一方、「⑩文化芸術活動」(6.9%)が全体(16.9%)と比べて10.0ポイント、「②公園や自然環境など緑の空間」(17.2%)が全体(25.7%)と比べて8.5ポイント、「③河川など水辺の空間づくり」(6.9%)が全体(14.8%)と比べて7.9ポイント、「⑫道路整備など交通渋滞緩和対策」(15.5%)が全体(22.4%)と比べて6.9ポイント、「⑬行政サービスの情報化」(13.8%)が全体(20.5%)と比べて6.7ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑪人にやさしい市街地の形成」(1.7%)が全体(6.9%)と比べて5.2ポイント、「③河川など水辺の空間づくり」(0.0%)が全体(3.8%)と比べて3.8ポイント、「⑥放置自転車や歩行者の安全」(5.2%)が全体(8.5%)と比べて3.3ポイント低くなっている。

図10-1-16 まちづくり全般の変化―森の里地区

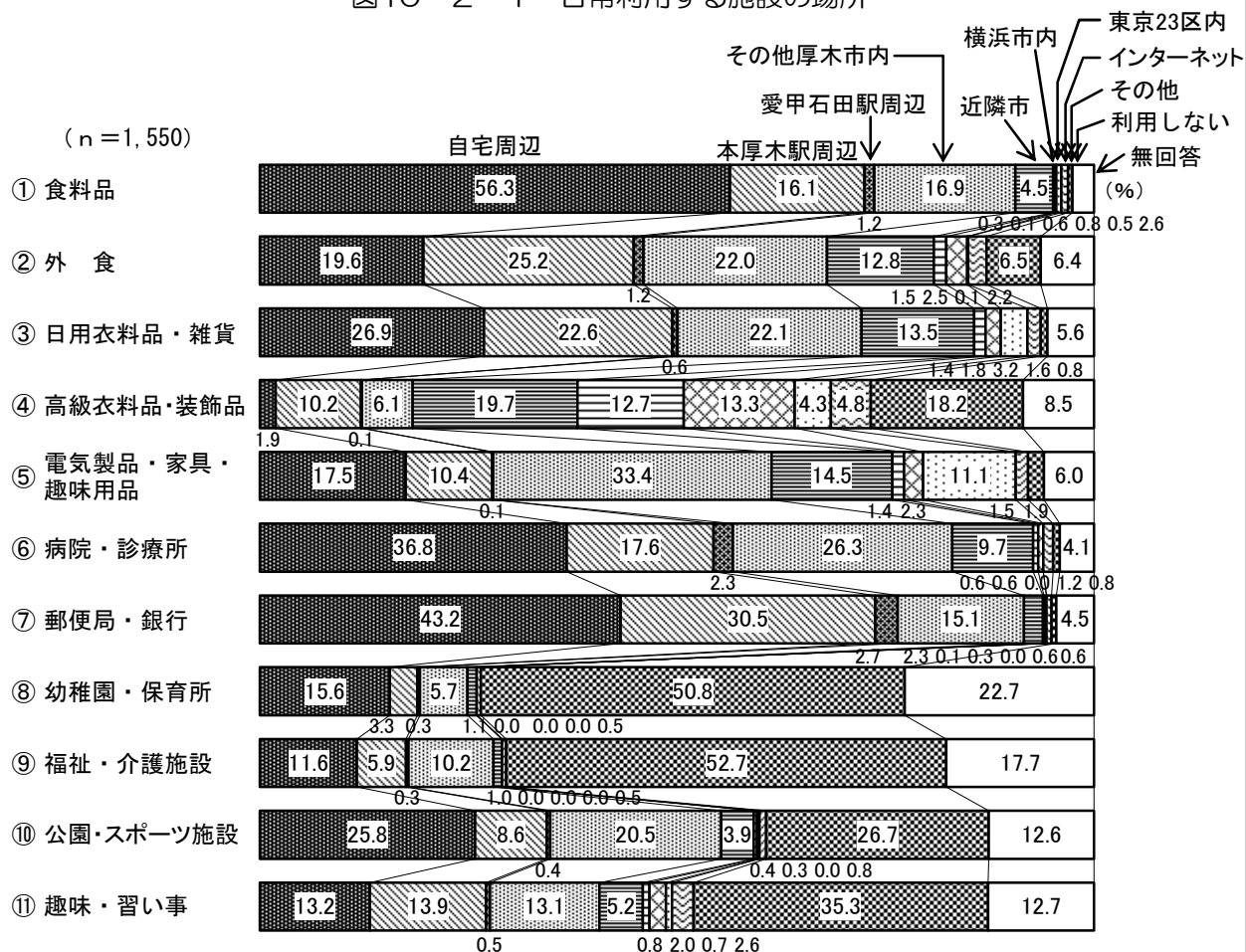


(2) 日常利用する施設の場所 (B: 問15)

問. ふだん、どこにある店舗・施設を利用していますか。

(①～⑪について、それぞれ該当するものを1つ選んでください)

図10-2-1 日常利用する施設の場所



【全体】

日常利用する施設の場所について聞いたところ、①食料品では「自宅周辺」(56.3%)が5割半ばを超えて最も高く、次いで「その他厚木市内」(16.9%)、「本厚木駅周辺」(16.1%)となっている。②外食では「本厚木駅周辺」(25.2%)が2割半ばで最も高く、次いで「その他厚木市内」(22.0%)、「自宅周辺」(19.6%)、「近隣市」(12.8%)となっている。③日用衣料品・雑貨では「自宅周辺」(26.9%)が2割半ばを超えて最も高く、次いで「本厚木駅周辺」(22.6%)、「その他厚木市内」(22.1%)、「近隣市」(13.5%)となっている。④高級衣料品・装飾品では「近隣市」(19.7%)が約2割で最も高く、次いで「東京23区内」(13.3%)、「横浜市内」(12.7%)、「本厚木駅周辺」(10.2%)となっている。⑤電気製品・家具・趣味用品では「その他厚木市内」(33.4%)が3割半ば近くで最も高く、次いで「自宅周辺」(17.5%)、「近隣市」(14.5%)、「インターネット」(11.1%)、「本厚木駅周辺」(10.4%)となっている。

⑥病院・診療所、⑦郵便局・銀行、⑧幼稚園・保育所、⑨福祉・介護施設、⑩公園・スポーツ施設の5項目では、いずれも「自宅周辺」が最も高くなっている。⑪趣味・習い事では、「本厚木駅周辺」(13.9%)、「自宅周辺」(13.2%)、「その他厚木市内」(13.1%)がいずれも1割半ば近くとなっている。

【経年変化】

平成25年度以前の調査から質問していた①食料品、③日用衣料品・雑貨、④高級衣料品・装飾品と、平成27年度調査から質問していた②外食の経年による変化については、平成29年度調査では選択肢が過去と異なっているため、参考に記載する。

表10-2-1 日常利用する施設の場所

①食料品、②外食、③日用衣料品・雑貨、④高級衣料品・装飾品一経年変化（上位5項目）

(%)

順位	平成29年度 (n=1,550)	平成27年度 (n=1,417)	平成25年度 (n=1,270)	平成23年度 (n=815)	平成21年度 (n=1,608)
① 食 料 品	1 自宅周辺 56.3	その他厚木市内 55.4	その他厚木市内 52.0	その他厚木市内 56.8	その他厚木市内 52.3
	2 その他厚木市内 16.9	本厚木駅周辺 31.1	本厚木駅周辺 37.2	本厚木駅周辺 30.3	本厚木駅周辺 33.1
	3 本厚木駅周辺 16.1	愛甲石田駅周辺 4.0	愛甲石田駅周辺 2.6	愛甲石田駅周辺 3.1	愛甲石田駅周辺 3.2
	4 近隣市 4.5	伊勢原駅周辺 1.6	海老名駅周辺 1.8	海老名駅周辺 1.0	海老名駅周辺 0.9
	5 愛甲石田駅周辺 1.2	相模原市内 1.3	伊勢原駅周辺 1.4	伊勢原駅周辺 0.7	伊勢原駅周辺 0.7
② 外 食	1 本厚木駅周辺 25.2	その他厚木市内 40.0			
	2 その他厚木市内 22.0	本厚木駅周辺 31.2			
	3 自宅周辺 19.6	海老名駅周辺 3.9			
	4 近隣市 12.8	東京23区内 2.6			
	5 東京23区内 2.5	横浜市内 2.4			
③ 日 用 衣 料 品 ・ 雑 貨	1 自宅周辺 26.9	その他厚木市内 36.6	本厚木駅周辺 38.8	本厚木駅周辺 38.2	本厚木駅周辺 40.2
	2 本厚木駅周辺 22.6	本厚木駅周辺 35.1	その他厚木市内 30.0	その他厚木市内 36.4	その他厚木市内 38.1
	3 その他厚木市内 22.1	海老名駅周辺 6.1	海老名駅周辺 8.0	海老名駅周辺 5.2	海老名駅周辺 3.6
	4 近隣市 13.5	インターネット 2.4	町田市内 5.0	町田市内 3.3	町田市内 2.1
	5 インターネット 3.2	相模原市内 2.2	インターネットショッピング 4.3	インターネットショッピング 2.1	インターネットショッピング 1.1
④ 高 級 衣 料 品 ・ 装 飾 品	1 近隣市 19.7	東京23区内 18.1	東京23区内 19.8	本厚木駅周辺 20.0	本厚木駅周辺 23.6
	2 東京23区内 13.3	本厚木駅周辺/ 横浜市内 15.6	横浜市内 18.1	横浜市内 15.5	東京23区内 13.7
	3 横浜市内 12.7		本厚木駅周辺 16.1	東京23区内 13.5	横浜市内 13.4
	4 本厚木駅周辺 10.2	海老名駅周辺 8.0	町田市内 12.3	町田市内 10.2	その他厚木市内 11.0
	5 その他厚木市内 6.1	その他厚木市内 7.2	海老名駅周辺 7.4	その他厚木市内 8.6	町田市内 9.6

（注1）「③日用衣料品・雑貨」は、平成27年度調査以前では「日用衣料品」としていた。

（注2）平成29年度調査では、「近隣市」の選択肢を追加している。

（注3）平成27年度調査以前では、「伊勢原駅周辺」、「海老名駅周辺」、「平塚駅周辺」の選択肢を追加していた。

（注4）平成27年度調査では、「相模原市内」の選択肢を追加していた。

（注5）平成25年度調査以前では、「町田市内」の選択肢を追加していた。

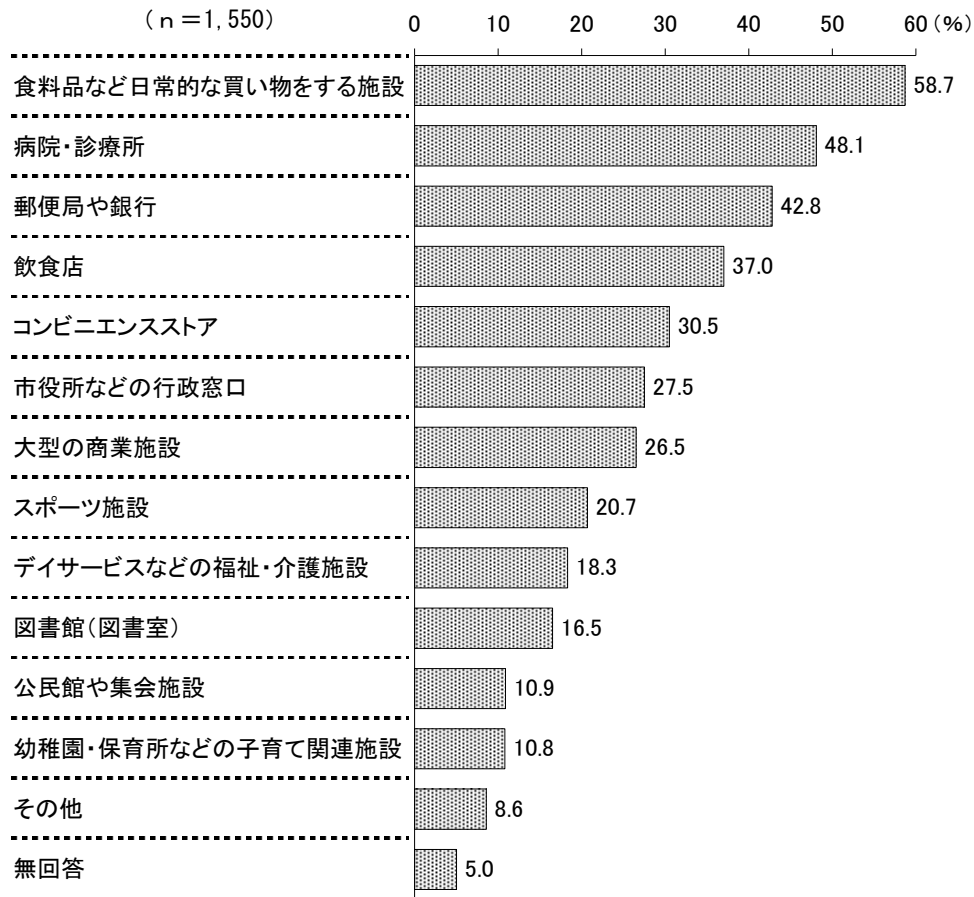
（注6）「インターネット」は、平成25年度調査以前では「インターネットショッピング」としていた。

(3) 自宅周辺に必要な施設（B：問16）

問. 自宅周辺に、どのような施設が必要であると思いますか。

※自宅周辺とは、徒歩や自転車で移動できる範囲です。（5つまで選んでください）

図10-3-1 自宅周辺に必要な施設



【全体】

自宅周辺に必要な施設について聞いたところ、「食料品など日常的な買い物をする施設」(58.7%)が6割近くで最も高く、次いで「病院・診療所」(48.1%)、「郵便局や銀行」(42.8%)、「飲食店」(37.0%)、「コンビニエンスストア」(30.5%)となっている。

【経年変化】

新規設問のため、経年変化は掲載していない。

【属性別】

性別で見ると、女性では「郵便局や銀行」（47.0％）が男性（37.7％）より9.3ポイント、「病院・診療所」（51.0％）が男性（44.3％）より6.7ポイント、「市役所などの行政窓口」（30.2％）が男性（24.1％）より6.1ポイント高くなっている。一方、男性では「飲食店」（40.4％）が女性（34.3％）より6.1ポイント、「コンビニエンスストア」（33.5％）が女性（27.9％）より5.6ポイント、「スポーツ施設」（23.7％）が女性（18.4％）より5.3ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、20～29歳では「食料品など日常的な買い物をする施設」（66.7％）が6割半ばを超え、「飲食店」（50.0％）が5割と高くなっている。80歳以上では「病院・診療所」（64.3％）が6割半ば、「郵便局や銀行」（50.0％）が5割と高くなっている。20歳未満では「大型の商業施設」（40.0％）が4割、「スポーツ施設」（36.0％）が3割半ばを超え高くなっている。30～39歳では「幼稚園・保育所などの子育て関連施設」（25.0％）が2割半ばと高くなっている。

表10-3-1 自宅周辺に必要な施設一性別、年齢別

(%)

		n	食料品など日常的な買い物をする施設	病院・診療所	郵便局や銀行	飲食店	コンビニエンスストア	市役所などの行政窓口	大型の商業施設	スポーツ施設	デイサービスなどの福祉・介護施設	図書館（図書室）	公民館や集会施設	幼稚園・保育所などの子育て関連施設	その他	無回答
全 体		1,550	58.7	48.1	42.8	37.0	30.5	27.5	26.5	20.7	18.3	16.5	10.9	10.8	8.6	5.0
性別	男 性	684	56.7	44.3	37.7	40.4	33.5	24.1	26.2	23.7	17.0	15.1	9.5	10.2	11.3	4.7
	女 性	839	60.7	51.0	47.0	34.3	27.9	30.2	26.7	18.4	19.0	17.5	12.3	11.4	6.3	5.2
年齢別	20歳未満	25	56.0	36.0	48.0	36.0	32.0	16.0	40.0	36.0	12.0	16.0	8.0	4.0	-	-
	20～29歳	108	66.7	35.2	44.4	50.0	36.1	25.0	25.9	25.9	7.4	19.4	1.9	19.4	13.0	3.7
	30～39歳	180	58.3	41.1	35.0	36.7	36.1	22.2	27.8	21.1	5.6	17.8	6.7	25.0	14.4	6.7
	40～49歳	263	58.9	45.6	47.9	38.0	35.7	28.9	30.0	22.8	12.5	17.1	4.9	11.8	8.0	4.6
	50～59歳	234	60.3	50.0	47.4	33.8	32.9	34.2	28.2	18.4	16.2	13.7	9.4	7.7	9.0	2.1
	60～69歳	330	52.7	47.6	36.7	36.7	25.2	26.7	28.5	20.6	21.5	17.9	10.9	8.2	9.7	7.3
	70～79歳	283	61.8	54.1	42.8	36.4	24.0	26.9	23.0	20.1	28.3	16.3	20.5	7.1	4.6	5.3
	80歳以上	112	58.0	64.3	50.0	31.3	30.4	28.6	14.3	12.5	31.3	10.7	19.6	2.7	4.5	4.5

〔居住地区別の結果〕

表10－3－2 自宅周辺に必要な施設－居住地区別

(%)

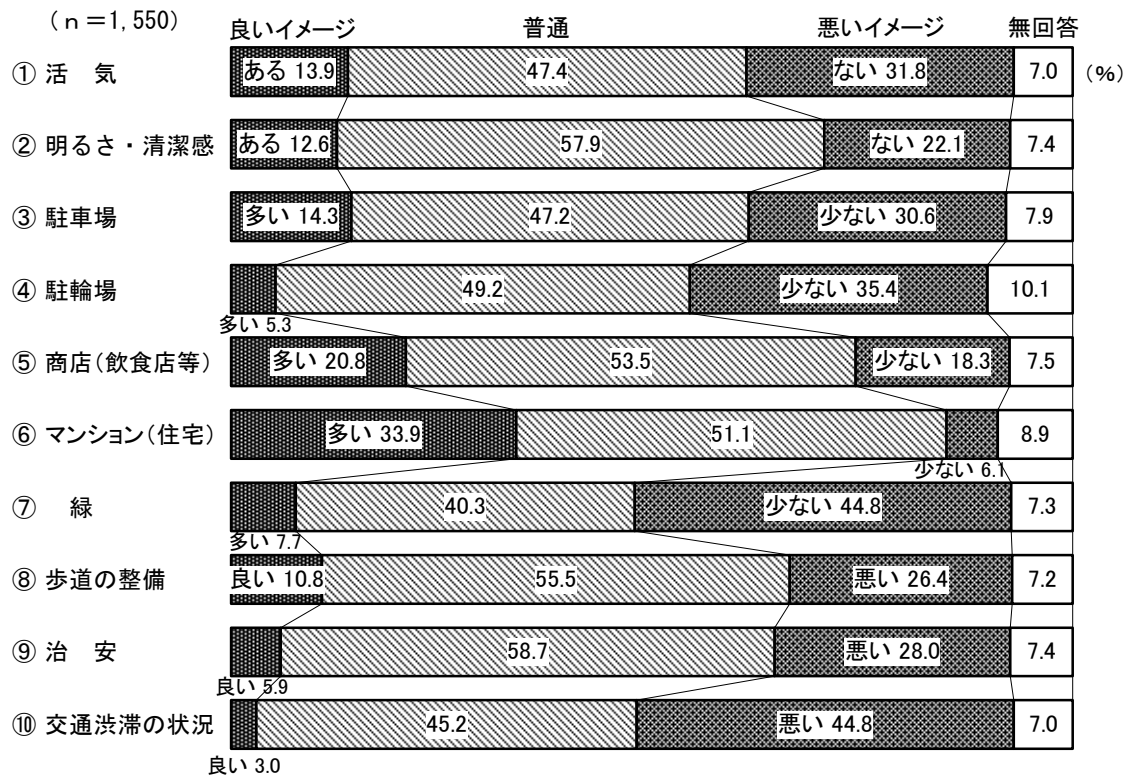
		n	食料品など日常的な買い物をする施設	病院・診療所	郵便局や銀行	飲食店	コンビニエンスストア	市役所などの行政窓口	大型の商業施設	スポーツ施設	デイサービスなどの福祉・介護施設	図書館（図書室）	公民館や集会施設	幼稚園・保育所などの子育て関連施設	その他	無回答
全	体	1,550	58.7	48.1	42.8	37.0	30.5	27.5	26.5	20.7	18.3	16.5	10.9	10.8	8.6	5.0
居住地区別	厚 木 北	161	65.2	45.3	44.7	26.7	27.3	35.4	28.0	16.8	15.5	14.3	8.7	9.3	11.2	5.0
	厚 木 南	99	61.6	45.5	44.4	35.4	33.3	30.3	26.3	18.2	18.2	20.2	10.1	6.1	2.0	7.1
	依 知 北	126	57.1	57.1	35.7	42.9	24.6	26.2	46.8	29.4	24.6	14.3	8.7	11.1	10.3	1.6
	依 知 南	73	63.0	60.3	53.4	39.7	24.7	20.5	31.5	20.5	20.5	11.0	11.0	13.7	9.6	4.1
	睦 合 北	74	56.8	59.5	47.3	37.8	21.6	36.5	28.4	16.2	21.6	16.2	8.1	18.9	9.5	4.1
	睦 合 南	136	53.7	42.6	40.4	38.2	31.6	22.1	19.9	27.9	14.7	18.4	11.0	8.1	11.0	5.9
	睦 合 西	52	53.8	44.2	36.5	19.2	28.8	19.2	19.2	15.4	15.4	19.2	11.5	9.6	7.7	9.6
	荻 野	174	56.9	53.4	43.1	39.7	23.0	27.6	31.0	18.4	23.6	13.8	9.2	8.6	10.9	7.5
	小 鮎	101	71.3	49.5	46.5	45.5	33.7	27.7	24.8	13.9	22.8	7.9	12.9	9.9	5.9	5.0
	南 毛 利	257	56.8	45.5	47.9	36.2	34.2	27.2	20.6	16.3	14.8	17.1	12.8	11.3	7.4	4.3
	南毛利南	78	65.4	38.5	30.8	37.2	32.1	19.2	30.8	32.1	10.3	34.6	5.1	3.8	9.0	2.6
	玉 川	29	72.4	27.6	37.9	31.0	55.2	34.5	17.2	31.0	20.7	13.8	20.7	3.4	6.9	－
	相 川	78	51.3	55.1	44.9	46.2	23.1	39.7	23.1	24.4	16.7	17.9	10.3	24.4	9.0	3.8
	緑 ケ 丘	36	58.3	44.4	38.9	30.6	22.2	16.7	19.4	16.7	13.9	19.4	19.4	11.1	2.8	13.9
	森 の 里	61	39.3	37.7	32.8	37.7	62.3	21.3	18.0	23.0	18.0	13.1	16.4	16.4	8.2	3.3

(4) 本厚木駅周辺のイメージ（B：問17）

問. 現在の本厚木駅周辺（中心市街地）のイメージについて、どのように感じますか。

（①～⑩について、それぞれ該当するものを1つ選んでください）

図10-4-1 本厚木駅周辺のイメージ



【全体】

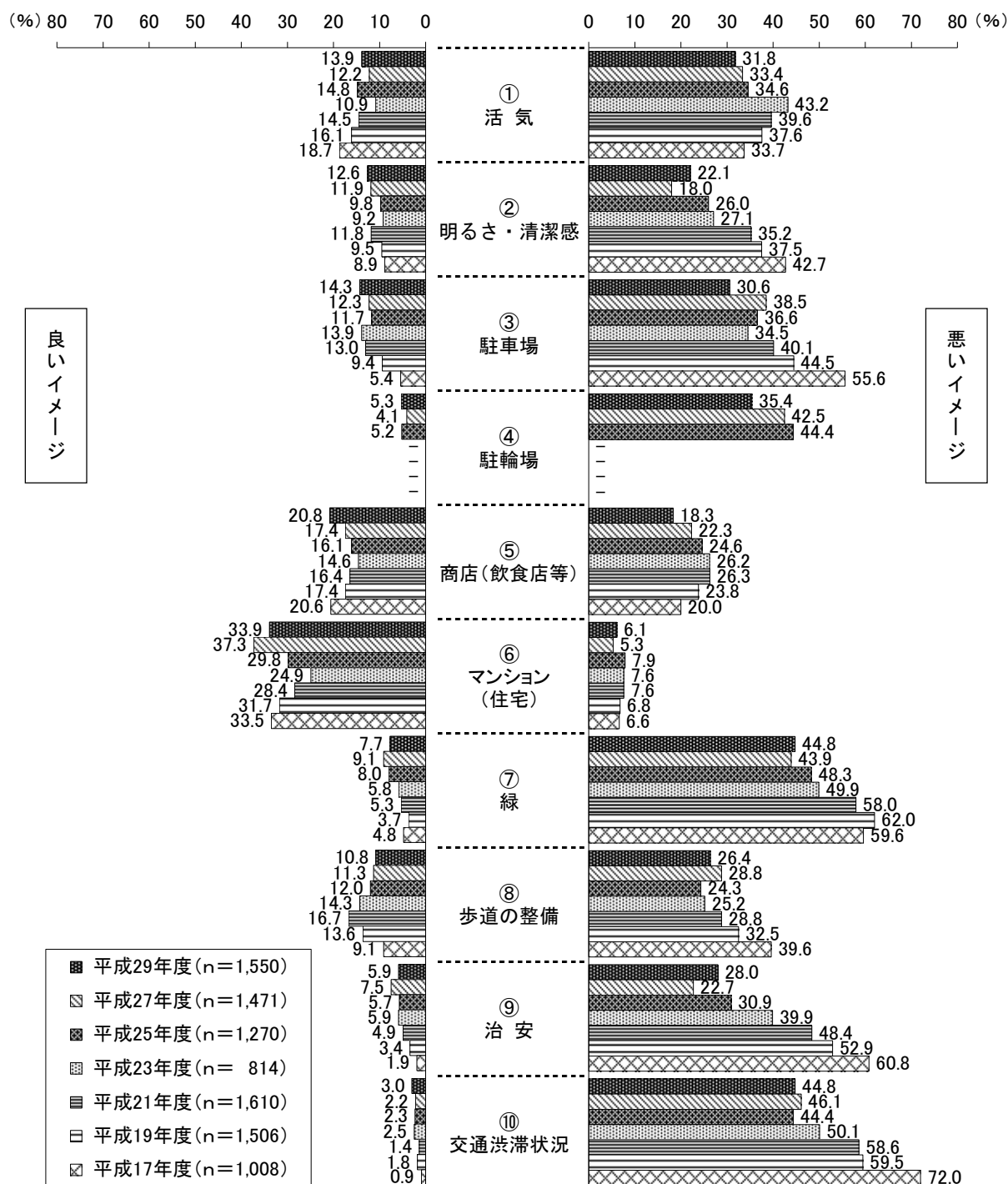
本厚木駅周辺のイメージについて10項目に分けて聞いたところ、良いイメージが最も高いのは「⑥マンション（住宅）」（33.9%）で3割半ば近くとなっており、次いで「⑤商店（飲食店等）」（20.8%）となっている。一方、悪いイメージが最も高いのは「⑦緑」（44.8%）と「⑩交通渋滞の状況」（44.8%）でともに4割半ばとなっており、次いで「④駐輪場」（35.4%）、「①活気」（31.8%）、「③駐車場」（30.6%）となっている。

【経年変化】

経年による変化を見ると、良いイメージは、「⑤商店（飲食店等）」（20.8％）が平成27年度調査（17.4％）より3.4ポイント増加している。一方、「⑥マンション（住宅）」（33.9％）が平成27年度調査（37.3％）より3.4ポイント減少している。

悪いイメージは、「⑨治安」（28.0％）が平成27年度調査（22.7％）より5.3ポイント増加している。一方、「③駐車場」（30.6％）が平成27年度調査（38.5％）より7.9ポイント、「④駐輪場」（35.4％）が平成27年度調査（42.5％）より7.1ポイント減少している。

図10-4-2 本厚木駅周辺のイメージ経年変化



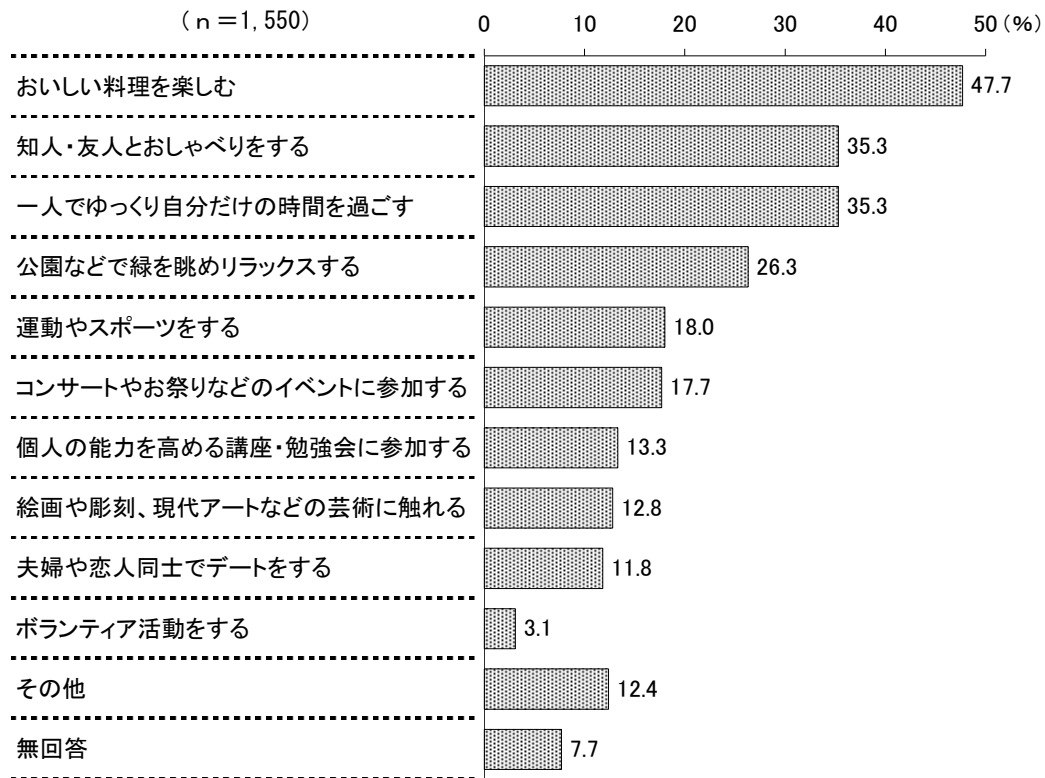
（注）平成25年度調査以降では、「④駐輪場」の項目を追加している。

(5) 仕事・学校帰りや休みの日に本厚木駅周辺でしたいこと (B：問18)

問. 本厚木駅周辺で、仕事・学校帰りや休みの日にどのようなことをしたいですか。

(3つまで選んでください)

図10-5-1 仕事・学校帰りや休みの日に本厚木駅周辺でしたいこと



【全体】

仕事・学校帰りや休みの日に本厚木駅周辺でしたいことについて聞いたところ、「おいしい料理を楽しむ」(47.7%) が5割近くで最も高く、次いで「知人・友人とおしゃべりをする」(35.3%)、「一人でゆっくり自分だけの時間を過ごす」(35.3%)、「公園などで緑を眺めリラックスする」(26.3%)、「運動やスポーツをする」(18.0%)、「コンサートやお祭りなどのイベントに参加する」(17.7%) となっている。

【経年変化】

新規設問のため、経年変化は掲載していない。

【属性別】

性別で見ると、女性では「知人・友人とおしゃべりをする」(44.9%)が男性(24.0%)より20.9ポイント高くなっている。一方、男性では「公園などで緑を眺めリラックスする」(29.2%)が女性(23.7%)より5.5ポイント、「運動やスポーツをする」(21.2%)が女性(15.9%)より5.3ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、30～59歳では「おいしい料理を楽しむ」が5割台と高くなっている。20歳未満～29歳では「知人・友人とおしゃべりをする」が6割台と高くなっている。20～29歳では「一人でゆっくり自分だけの時間を過ごす」(49.1%)が約5割と高くなっている。20歳未満では「運動やスポーツをする」(36.0%)が3割半ばを超え、「コンサートやお祭りなどのイベントに参加する」(32.0%)が3割を超えて高くなっている。20～49歳では「夫婦や恋人同士でデートをする」が2割台と高くなっている。

表10-5-1 仕事・学校帰りや休みの日に本厚木駅周辺でしたいこと一性別、年齢別

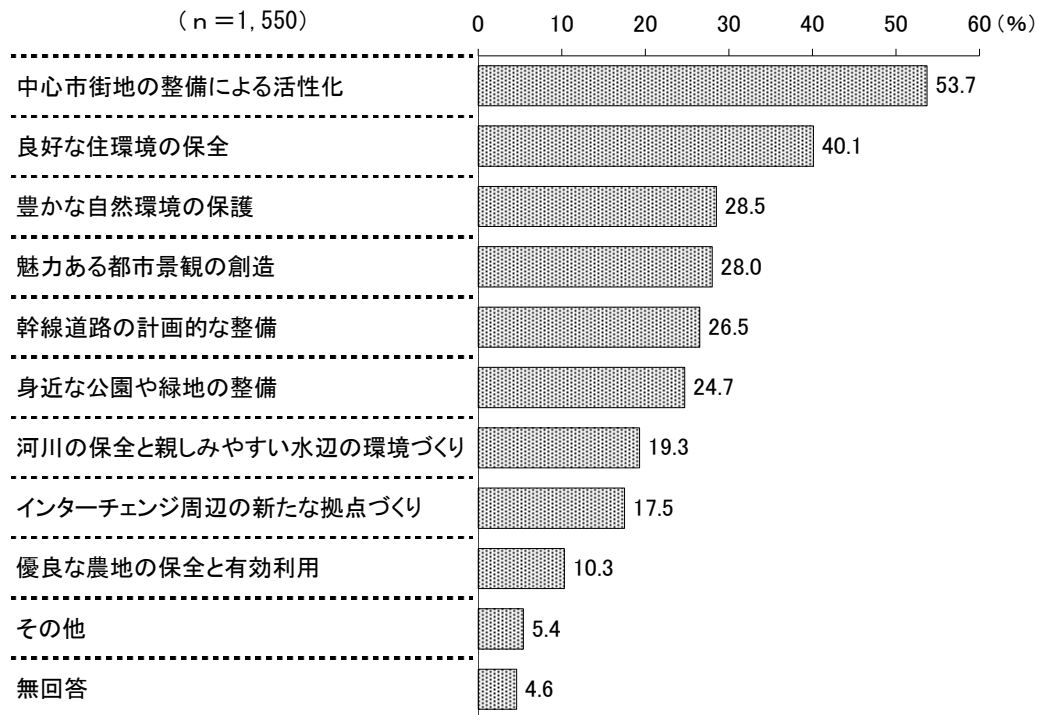
(%)

		n	おいしい料理を楽しむ	知人・友人とおしゃべりをする	一人でゆっくり自分だけの時間を過ごす	公園などで緑を眺めリラックスする	運動やスポーツをする	コンサートやお祭りなどのイベントに参加する	個人の能力を高める講座・勉強会に参加する	絵画や彫刻、現代アートなどの芸術に触れる	夫婦や恋人同士でデートをする	ボランティア活動をする	その他	無回答
全 体		1,550	47.7	35.3	35.3	26.3	18.0	17.7	13.3	12.8	11.8	3.1	12.4	7.7
性別	男 性	684	46.8	24.0	37.0	29.2	21.2	17.5	12.6	11.3	14.5	3.5	13.0	7.9
	女 性	839	48.6	44.9	34.2	23.7	15.9	17.4	13.8	14.1	9.7	2.9	11.1	7.6
年 齢 別	20歳未満	25	44.0	64.0	36.0	12.0	36.0	32.0	8.0	4.0	8.0	4.0	16.0	-
	20～29歳	108	49.1	63.9	49.1	16.7	30.6	10.2	12.0	4.6	22.2	0.9	8.3	1.9
	30～39歳	180	55.6	36.1	44.4	21.1	27.8	18.9	13.3	9.4	20.0	1.7	10.0	1.7
	40～49歳	263	56.7	29.7	38.4	28.1	22.4	19.4	14.4	9.5	20.2	1.9	12.2	2.3
	50～59歳	234	53.4	39.3	36.3	25.2	13.7	17.5	8.5	12.4	11.5	1.7	15.0	5.1
	60～69歳	330	42.1	31.8	30.6	28.2	13.9	19.7	13.9	17.6	6.7	4.5	15.2	8.8
	70～79歳	283	39.6	29.0	30.0	30.0	14.1	17.0	15.5	17.7	3.5	6.0	8.5	15.9
	80歳以上	112	39.3	30.4	28.6	28.6	8.0	9.8	14.3	10.7	6.3	1.8	13.4	19.6

(6) 将来的なまちづくりで優先的に必要な取組（B：問19）

問. 厚木市の将来的なまちづくりについて、優先的にどのような取組が必要であると思いますか。（3つまで選んでください）

図10-6-1 将来的なまちづくりで優先的に必要な取組



【全体】

将来的なまちづくりで優先的に必要な取組について聞いたところ、「中心市街地の整備による活性化」（53.7%）が5割半ば近くで最も高く、次いで「良好な住環境の保全」（40.1%）、「豊かな自然環境の保護」（28.5%）、「魅力ある都市景観の創造」（28.0%）、「幹線道路の計画的な整備」（26.5%）となっている。

【経年変化】

平成29年度調査では、質問文と選択肢が大幅に異なっているため、経年変化は掲載していない。

【属性別】

性別で見ると、男性では「幹線道路の計画的な整備」(32.9%)が女性(21.5%)より11.4ポイント、「河川の保全と親しみやすい水辺の環境づくり」(23.0%)が女性(16.4%)より6.6ポイント、「インターチェンジ周辺の新たな拠点づくり」(20.5%)が女性(15.4%)より5.1ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、20歳未満では「中心市街地の整備による活性化」(68.0%)が7割近く、「良好な住環境の保全」(52.0%)が5割を超え、「身近な公園や緑地の整備」(48.0%)が5割近くと高くなっている。70～79歳では「豊かな自然環境の保護」(38.2%)が4割近くと高くなっている。50～59歳では「幹線道路の計画的な整備」(35.5%)が3割半ばと高くなっている。

表10-6-1 将来的なまちづくりで優先的に必要な取組一性別、年齢別

(%)

		n	中心市街地の整備による活性化	良好な住環境の保全	豊かな自然環境の保護	魅力ある都市景観の創造	幹線道路の計画的な整備	身近な公園や緑地の整備	河川の保全と親しみやすい水辺の環境づくり	インターチェンジ周辺の新たな拠点づくり	優良な農地の保全と有効利用	その他	無回答
全 体		1,550	53.7	40.1	28.5	28.0	26.5	24.7	19.3	17.5	10.3	5.4	4.6
性別	男 性	684	51.5	37.9	27.8	26.0	32.9	24.9	23.0	20.5	8.8	6.4	3.5
	女 性	839	55.4	42.1	28.8	29.4	21.5	24.9	16.4	15.4	11.7	4.3	5.5
年齢別	20歳未満	25	68.0	52.0	20.0	24.0	20.0	48.0	—	8.0	8.0	—	—
	20～29歳	108	47.2	49.1	25.0	32.4	26.9	24.1	16.7	25.9	11.1	6.5	2.8
	30～39歳	180	48.3	42.8	29.4	26.7	25.0	29.4	15.0	22.2	10.0	7.2	2.8
	40～49歳	263	57.0	39.5	25.9	27.4	27.8	24.3	15.6	21.3	10.3	7.2	2.3
	50～59歳	234	55.6	46.6	24.8	31.2	35.5	18.8	16.2	19.2	8.1	3.8	3.8
	60～69歳	330	55.8	39.4	23.0	28.8	25.5	23.6	26.4	15.5	9.4	4.5	5.2
	70～79歳	283	56.2	32.2	38.2	27.2	23.3	26.5	25.1	11.7	11.0	4.2	6.0
	80歳以上	112	40.2	36.6	34.8	19.6	19.6	25.0	13.4	14.3	16.1	5.4	13.4